# **ARCACLAVIS NEXT**

# V2.1 セットアップガイド

株式会社両備システムズ

改訂履歴

2024/11/30 17版

目次
1. 本書について
1.1. 本書の表記
1.2. 用語
2. 概要
2.1. システム構成10
2.2. 動作環境10
3. セットアップの準備1
3.1. 本書でセットアップする構成例1
3.2. ご準備いただくもの14
3.3. システム構築手順10
4. NEXT サーバー17
4.1. NEXT サーバーのインストーラーの種類1
4.2. NEXT オールインワンサーバーの1台構成1
4.2.1. インストールされるミドルウェア、設定について1
4.2.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする1
4.2.3. NEXT オールインワンサーバーをインストールする2
4.3. NEXT オールイン Web サーバーと NEXT オールイン DB サーバーの 2 台構成2!
4.3.1. インストールされるミドルウェア、設定について2
4.3.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする2
4.3.3. NEXT オールイン Web サーバーをインストールする 2
4.3.4. NEXT オールイン DB サーバーをインストールする3

4.3.5. NEXT マネージャーのクライアント設定を変更する37
4.4. NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの 2 台構成
4.4.1. インストールされるミドルウェア、設定について
4.4.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする39
4.4.3. NEXT 管理サーバーをインストールする40
4.4.4. NEXT ログサーバーをインストールする45
4.4.5. NEXT マネージャーのクライアント設定を変更する50
4.5. NEXT サーバーをバージョンアップする51
4.6. スタートメニューからデータベース移行を実行する60
4.7. 証明書の設定をする64
4.8. NEXT サーバー再設定ツール69
4.8.1. NEXT サーバー再設定ツールで再設定が可能な項目69
4.8.2. NEXT サーバー再設定ツールを使用するケース70
4.8.3. 接続先データベースのパスワードを変更する71
4.8.4. 接続先データベースのホスト名を変更する
4.8.5. データベースへの接続を許可する IP アドレスを変更する
4.8.6. 接続先データベースのポート番号を変更する74
4.8.7. 接続先データベースのユーザー名を変更する75
4.8.8. 現在の設定を確認する
5. NEXT クライアント
5.1. インストールされるミドルウェア77
5.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする78
5.3. NEXT クライアントをインストールする79

5.4.	NEXT クライアントにサインインする84
5.5.	NEXT クライアントをバージョンアップする84
5.6.	NEXT クライアントのインストールオプション90
5.6.1	サイレント新規インストール
5.6.2	サイレントバージョンアップインストール93
6. NI	XT 離席モニター94
6.1.	NEXT 離席モニターをインストールする94
6.2.	NEXT 離席モニターをバージョンアップする98
6.3.	NEXT 離席モニターのインストールオプション102
6.3.1	サイレント新規インストール103
6.3.2	サイレントバージョンアップインストール105
7. NI	XT 自動認証クリエイター106
<b>7.</b> NI 7.1.	XT 自動認証クリエイター106 NEXT 自動認証クリエイターをインストールする106
<ul><li>7. NI</li><li>7.1.</li><li>7.2.</li></ul>	XT 自動認証クリエイター106 NEXT 自動認証クリエイターをインストールする106 NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする110
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> <li>7.3.2</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115         サイレントバージョンアップインストール       117
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> <li>7.3.2</li> <li>8. NI</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115         サイレントバージョンアップインストール       117         XT 自動認証プレイヤー       118
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> <li>7.3.2</li> <li>8. NI</li> <li>8.1.</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115         サイレントバージョンアップインストール       117         XT 自動認証プレイヤー       118         NEXT 自動認証プレイヤーをインストールする       118
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> <li>7.3.2</li> <li>8. NI</li> <li>8.1.</li> <li>8.2.</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115         サイレントバージョンアップインストール       117         XT 自動認証プレイヤー       118         NEXT 自動認証プレイヤーをインストールする       118         NEXT 自動認証プレイヤーをバージョンアップする       122
<ul> <li>7. NI</li> <li>7.1.</li> <li>7.2.</li> <li>7.3.</li> <li>7.3.1</li> <li>7.3.2</li> <li>8. NI</li> <li>8.1.</li> <li>8.2.</li> <li>8.3.</li> </ul>	XT 自動認証クリエイター       106         NEXT 自動認証クリエイターをインストールする       106         NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする       110         NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション       114         サイレント新規インストール       115         サイレントバージョンアップインストール       117         XT 自動認証プレイヤー       118         NEXT 自動認証プレイヤーをインストールする       118         NEXT 自動認証プレイヤーをバージョンアップする       122         NEXT 自動認証プレイヤーのインストールオプション       126

8.3.2. サイレントバージョンアップインストール129
9. NEXT 自動認証スタンドアロン版130
9.1. NEXT 自動認証スタンドアロン版をインストールする130
9.2. NEXT 自動認証スタンドアロン版をバージョンアップする133
9.3. NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストールオプション
9.3.1. サイレント新規インストール138
9.3.2. サイレントバージョンアップインストール139
付録140
アンインストール方法140
NEXT サーバー140
NEXT クライアント143
NEXT 離席モニター145
NEXT 自動認証クリエイター147
NEXT 自動認証プレイヤー148
NEXT 自動認証スタンドアロン版149
NEXT の各種ツール150
インストーラーのエラーメッセージ151
NEXT サーバーインストーラー151
NEXT クライアントインストーラー157
NEXT 離席モニターインストーラー161
NEXT 自動認証クリエイターインストーラー163
NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー166
NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラー168

	インストール要件チェック
	インストール要件の確認項目
詳細確認172	インストール要件を満たしていない場合の

## 1. 本書について

株式会社両備システムズ 認証セキュリティ製品「ARCACLAVIS NEXT」をご利用いただき、誠にありがと うございます。

ARCACLAVIS NEXT(アルカクラヴィス ネクスト、以下、NEXT)は、パスワードによる認証に IC カード 認証や生体認証を組み合わせた二要素認証により、多くの情報を扱うコンピューター利用時の確実な本人認 証を実現し、なりすまし、不正行為、情報漏えいを防ぐための認証強化を行うことができるセキュリティ製 品です。

本書は、ARCACLAVIS NEXT のセットアップ方法について説明するガイドです。

#### 1.1. 本書の表記

本書は、以下に示す表記、記号、四角囲い付きスタイルで記載しています。

表記例	説明
<ok>、&lt;キャンセル&gt;、&lt;次へ&gt;、&lt;適用&gt;</ok>	ボタン名は、"<>"で囲んで表しています。
[ファイル]-[開く]	メニューのコマンドの選択順を表しています。
「ダイアログ名」、「入力値」、「画面名」、「ファ	"「」"で囲んでいる箇所は、ダイアログ名や入力値な
イル名」	どを表しています。
チェックする、チェックしない、チェックをはずす、	チェックボックスなどを選択する/選択しない、
オンする、オフする	ON/OFF することを表しています。
[Ctrl]+-	キーは、"[]"で囲んで表しています。
[Ctrl]+[Alt]+[Del]+-	"+"で連結しているキー表記は、同時に複数のキーを
	押すことを表しています。
*	注釈を表しています。補足説明、コメントを記載して
	います。
サインイン/サインアウト	「サインイン/サインアウト」「ログオン/ログオフ」
	の操作、機能名称は「サインイン/サインアウト」を
	使用して記載しています。

ご利用にあたり、注意いただきたい事項について説明します。

(116) 補足的な情報について説明します。

## 1.2. 用語

ARCACLAVIS NEXT の用語については、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照してください。

#### 2. 概要

#### 2.1. システム構成

ARCACLAVIS NEXT のシステムの構成は以下のとおりです。

- 1. NEXT オールインワンサーバーの1台構成
- 2. NEXT オールイン Web サーバーと NEXT オールイン DB サーバーの Web と DB 分離の 2 台構成
- 3. NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの管理とログ分離の 2 台構成
- 4. NEXT オールインワンサーバーと NEXT クライアントを一体化した1台構成
- 「14. NEXT オールインワンサーバーと NEXT クライアントを一体化した1台構成」については、「ARCACLAVIS NEXT 無料版ガイド」を参照してください。

システム構成の詳細な説明は、「3.1.本書でセットアップする構成例」を参照してください。

ARCACLAVIS NEXT で使用するコンポートネントと役割は、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照して ください。

#### 2.2. 動作環境

動作環境については、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。

### 3. セットアップの準備

#### 3.1. 本書でセットアップする構成例

ARCACLAVIS NEXT のシステムの構成例を構成パターン毎に説明します。

NEXT オールインワンサーバーの1台構成
 Web サーバーとデータベースをサーバー1台で構築します。
 当構成が NEXT サーバーの最小構成となります。



Active Directory ドメインコントローラー  NEXT オールイン Web サーバーと NEXT オールイン DB サーバーの Web と DB 分離の 2 台構成 Web サーバーとデータベースを分離した 2 台で構成します。 NEXT オールイン Web サーバーには Web サーバー、NEXT オールイン DB サーバーにはデータベー スがインストールされます。



 NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの管理とログ分離の 2 台構成 管理サーバーとログサーバーを分離した 2 台で構成します。
 管理サーバーでは認証に関連する情報を設定し、ログサーバーにはセキュリティログが保存されます。
 セキュリティログの閲覧はログサーバーのサイトにて行います。
 NEXT 管理サーバー、NEXT ログサーバーともに Web サーバーとデータベースがインストールされます。



## 3.2. ご準備いただくもの

本書の構成例に沿ったシステムを構築するには、以下のものをご準備してください。

♦ ハードウェア

項目	説明
NEXT サーバー用コンピュ	構成によっては2台以上必要になります。
ーター	必要スペックは、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してく
	ださい。
NEXT クライアント用コン	必要スペックは、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してく
ピューター	ださい。
IC カードリーダーライター	NEXT クライアント用コンピューターで、IC カード認証を利用する場
	合に必要です。
	詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
IC カード	NEXT クライアント用コンピューターで、IC カード認証を利用する場
	合に必要です。
	詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。
カメラ	NEXT クライアント用コンピューターで、顔認証を利用する場合に必
	要です。
	詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。

◆ 製品メディアまたはソフトウェア

項目	説明
ARCACLAVIS NEXT 製品メ	各種インストーラー、マニュアル PDF ファイル、IC カードリーダーラ
ディアまたは ISO ファイル	イターのドライバなどが含まれています。

◆ NEXT サーバーインストールで必要となる設定値、アカウント

項目	説明
データベースパスワード	データベースの postgres ユーザー(スーパーユーザー)に設定するパス
	ワードです。
	初期値は「password」。
データベースの配置先	データベースの配置先をフルパスで指定します。
	初期値は「C:¥ProgramData¥ARCACLAVIS NEXT¥data」
各 NEXT サーバーの IP ア	各 NEXT サーバーの IP アドレス(IPv4)です。
ドレス	Web と DB 分離構成の場合、相互に IP アドレスの入力が必要です。
	1 台構成、及び管理とログ分離の 2 台構成では入力は不要です。
	例: IP アドレスで入力: 192.168.1.100
NEXT オールイン DB サー	NEXT オールイン Web サーバーのインストール時に必要な NEXT オー
バーのホスト名	ルイン DB サーバーのホスト名です。
	1 台構成、NEXT オールイン DB サーバー、及び管理とログ分離の 2 台
	構成では入力は不要です。
	例 : ホスト名で入力 : NEXTDBServer.example.co.jp

(MFO) 「NEXT オールイン DB サーバーのホスト名」を入力する場合、名前解決ができる必要が あります。名前解決できない場合、通信が行なえず失敗する場合がありますので、ご注意 ください。

◆ NEXT クライアントインストールで必要となるファイル

項目	説明
NEXT クライアント端末設	NEXT クライアント端末設定ファイルです。
定ファイル	ファイル名 : client.json
	NEXT マネージャーでクライアント設定からダウンロードします。
	詳細は、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

#### 3.3. システム構築手順

ARCACLAVIS NEXT のシステム構築は、以下の手順で行ってください。



MEXT 離席モニター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされている コンピューターに NEXT 離席モニターをインストールしてください。

MEXT 自動認証クリエイター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに NEXT 自動認証クリエイターをインストールしてください。

MEXT 自動認証プレイヤー機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに NEXT 自動認証プレイヤーインストールしてください。

## 4. NEXT サーバー

## 4.1. NEXT サーバーのインストーラーの種類

下記表を参照してインストールする構成を選択して、使用するインストーラーを決定してください。

構成	使用するインストーラー
NEXT オールインワンサーバーの1台構成	NEXT サーバーインストーラー タイプ A
NEXT オールイン Web サーバーと	NEXT サーバーインストーラー タイプ A
NEXT オールイン DB サーバーの	
Web と DB 分離の 2 台構成	
NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの	NEXT サーバーインストーラー タイプ B
管理とログ分離の2台構成	

4.2. NEXT オールインワンサーバーの1台構成

本章では、1台にNEXT サーバーの機能をすべてインストールする「NEXT オールインワンサーバー」の構成でセットアップする手順について説明します。

4.2.1. インストールされるミドルウェア、設定について

NEXT オールインワンサーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft .NET 8.0.3 - Windows Server Hosting
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x86)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x64)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x86)
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810
Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86) - 14.25.28508
Microsoft Internet Information Server(以下、IIS)
PostgreSQL 13

● NEXT オールインワンサーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

IIS 用 SSL サーバー証明書 IIS 管理コンソールの有効化
IIS 管理コンソールの有効化
IIS NEXT サーバーの Web サイトの作成
ログ管理用タスクスケジューラの作成

IIS の設定により、900MB 以下のコンテンツファイルをアップロードできます。

900MBより大きいサイズのコンテンツファイルはアップロードできません。

4.2.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする

NEXT マネージャーで、ユーザーの顔画像ファイルから顔情報を登録できるようにするため、NEXT オール インワンサーバー用コンピューターに、顔認証用のランタイム「RS OLFACE」をインストールします。 RS OLFACE のインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を参照してください。 4.2.3. NEXT オールインワンサーバーをインストールする

▲ Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の NEXT サーバーをインストールする場合は、 必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。 v2.0 以降の NEXT サーバーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョン アップは不要となります。

NEXT オールインワンサーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT オールインワンサーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインして ください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ A「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を NEXT オ ールインワンサーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(M) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。「NEXT オールインワンサーバー」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてく ださい。



7. 下図が表示されます。データベースの配置先を指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。



8. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🌻 NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ	– 🗆 X
<b>データベースパスワード設定</b> データベースのパスワードを8〜32文字で設定してください。	
データベースのパスワード: bessword	
戻る	(B) 次へ(N) キャンセル

9. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



10. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー)の設定を行うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。





11. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。

🗣 NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ	_		×
インストール状況 ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイプA をインストールしています。 しばらくお待ちくださし	10	(	
ファイルを展開しています C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server¥Microsoft.Data.SqlClient.dll 			_
		キャン	2/1

PostgreSQLのインストールに少し時間が必要になります。インストールが開始される までしばらくお待ちください。

MEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より 古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は 自動でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同 じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合であっても、 「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、IIS NEXT サーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュ ーターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してください。 12. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

🇣 NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5	5.303271004 セットアップ	- 0	1 ×
	NEXT サーパー タイプA セットアップ NEXT サーバータイプA のインストールを完了するた 起動する必要があります。すぐに再起動しますか? ④ (すぐに再起動か) 〇 後で手動で再起動か)	<b>ウィザードの</b> 完 たには、コンピュー!	5了 <sup>文一</sup> 态再
	完了	E	

Info	初回以外の上書きインストールでは、以下の画面が表示されます。以下の画面が表示さ
	れた場合は再起動は必要ありません。<完了>ボタンをクリックしてください。
	<ul> <li>NEXTサーバータイブA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ</li> </ul>
	NEXT サーバー タイプA セットアップウィザードの完了
	ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイフム がセットアップされました。
	セットアップを終了するには「光了」をソリックしてください。
	<u> </u>



4.3. NEXT オールイン Web サーバーと NEXT オールイン DB サーバーの 2 台構成

本章では、NEXT オールイン Web サーバーと NEXT オールイン DB サーバーの Web と DB 分離の 2 台構 成でセットアップする手順について説明します。

#### 4.3.1. インストールされるミドルウェア、設定について

● NEXT オールイン Web サーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア Microsoft .NET 8.0.3 - Windows Server Hosting Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64) Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x66) Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x64) Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x86) Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810 Microsoft Internet Information Server (以下、IIS)

● NEXT オールイン Web サーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

インストール時に設定されるもの IIS 用 SSL サーバー証明書 IIS 管理コンソールの有効化 IIS NEXT サーバーの Web サイトの作成 ログ管理用タスクスケジューラの作成

IIS の設定により、900MB 以下のコンテンツファイルをアップロードできます。



NEXT オールインDBサーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810
Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86) - 14.25.28508
PostgreSQL 13

• NEXT オールイン DB サーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

インストール時に設定されるもの Microsoft ファイアウォールの設定

Microsoft ファイアウォールの設定は、以下のとおりです。

- 設定名:NEXTServer
- 規則:受信の規則
- 種類:ポート
- ポート番号:TCP 5432
- 操作:接続を許可する
- ※ IP アドレスの指定なし

4.3.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする

NEXT マネージャーで、ユーザーの顔画像ファイルから顔情報を登録できるようにするため NEXT オール イン Web サーバー用コンピューターに、顔認証用のランタイム「RS OLFACE」をインストールします。 RS OLFACE のインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を参照してください。 4.3.3. NEXT オールイン Web サーバーをインストールする

▲ Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の NEXT サーバーをインストールする場合は、 必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。 v2.0 以降の NEXT サーバーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョン アップは不要となります。

NEXT オールイン Web サーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT オールイン Web サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインして ください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ A「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を NEXT オ ールイン Web サーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(110) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。「NEXT オールイン Web サーバー」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてく ださい。



7. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🗣 NEXT サーバー タイプA パージョン 1.4.5.303271004 セットアップ	-		×
データベースパスワード設定 データベースのパスワードを8~32文字で設定してください。			Ð
データベースのパスワード:			_
password			
戻る(B) 次へ	<ul><li>N</li></ul>	和	rtni

8. 下図が表示されます。NEXT オールイン DB サーバーのホスト名、または IP アドレスを指定して<次へ >ボタンをクリックしてください。

NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ	_		×
NEXT オールインDBサーバー設定 NEXT オールインDBサーバーのホスト名、またはIPアドレスを設定してください。		(	
NEXT オールインD6サーバー のホスト名:			
戻る(B) 次^	N)	キャン	セル

9. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



10. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー)の設定を行うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



A
 製品のインストールには、IISの停止が必要になります。
 業務時間でのシステム停止を避けたい場合は、<いいえ>ボタンを押してください。

11. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



MEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より 古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は 自動でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同 じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合であっても、 「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、IIS NEXT サーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュ

ーターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してください。

12. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

♦ NEXT サーバー	- タイプA パージョン 1.4.5.303271004 セットアップ ー ロ ×	
	NEXT サーパー タイプA セットアップウィザードの完了 NEXT サーパー タイプA のインストールを完了するためには、コンピューターを再 記動する必要があります。すくに再起動しますか?	
	<ul> <li>● (すく)(再起動(2))</li> <li>○ 後で手動で再起動(2)</li> </ul>	
	完了佢	
Info	初回以外の上書きインストールでは、以下の	回面が表示されます。以下の画面が表示さ
	れた場合は再起動は必要ありません。<完了	/>ボタンをクリックしてください。
	<ul> <li>▶ NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ —</li> </ul>	
	NEXT サーバー タイプA セットアップウィザードの	0完了
	ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイフム がセットアップされ セットアップを終了するには「完了」をグリックしてください。	1302.
Info	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンを	アクリックした場合に以下の画面が表示され
	た場合は、スタートメニューから[電源]-[再	起動]を選択して手動で再起動を行ってくだ
	さい。	
	I <del>7</del> -	×
	! コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。	

OK

4.3.4. NEXT オールイン DB サーバーをインストールする

▲ Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の NEXT サーバーをインストールする場合は、 必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。 v2.0 以降の NEXT サーバーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョン アップは不要となります。

NEXT オールイン DB サーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT オールイン DB サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインして ください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ A「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を NEXT オ ールイン DB サーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(M) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。「NEXT オールイン DB サーバー」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてくだ



7. 下図が表示されます。データベースの配置先を指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。



8. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🌻 NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ			-		×
<b>データベースパスワード設定</b> データベースのパスワードを8〜32文字で設定してください。					
データベーフのパフロード・					
Dassword					
	戻る(18)	次へ図		和	セル

9. 下図が表示されます。NEXT オールイン Web サーバーの IP アドレスを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアッ	Ĵ		-		×
NEXT オールインWebサーバー設定 NEXT オールインWebサーバーのIPアドレスを設定してください	у.			(	
NEXT オールインWebサーバー のIPアドレス:					_
l					
	戻る(日)	次へ回		キャンヤ	216

Info NEXT オールイン Web サーバーの IP アドレスは、IPv4 形式で入力してください。

10. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



11. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



MO PostgreSQL のインストールに少し時間が必要になります。インストールが開始される までしばらくお待ちください。 12. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

🇣 NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.9	5.303271004 セットアップ	-		$\times$
	NEXT サーパー タイプA セットアップ NEXT サーバータイプA のインストールを完了するた 起動する必要があります。すぐに再起動しますか? ④ ぼくに再起動で 〇 後で手動で再起動で)	<b>ウィザ ード・(</b> 助には、コンゼ	<b>の完了</b> <sup>2</sup> ューターを	再
	完了	E		




4.3.5. NEXT マネージャーのクライアント設定を変更する

「NEXT Web サーバーURL」と「NEXT ログサーバーURL」の初期値が NEXT オールイン Web サーバー の IP アドレスではないため、変更します。

「「「」 インストール後の初期値は NEXT オールイン DB サーバーのホスト名または IP アドレスが 設定されます。

クライアント設定の変更は、以下手順で行います。

 1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。

 (110) NEXT マネージャーの URL

https://<NEXT オールイン Web サーバーのホスト名または IP アドレス>/

- 2. NEXT マネージャーにサインインします。
- 3. メニューのクライアント設定をクリックしてください。
- 4. 「NEXT Web サーバーURL」と「NEXT ログサーバーURL」の値を NEXT オールイン Web サーバーの ホスト名、または IP アドレスに変更してください。

基本設定	•	● ≔ ۞
クライアント設定名*	default	
NEXTWebサーバーURL *	https://192.168.2.145	
NEXTログサーバーURL*	https://192.168.2.145	
プロキシサーバーURL		
オンライン認証タイムアウト値*	10	
オフラインネットワークアドレス利用方式*	利用しない く	
オフラインネットワークアドレス		
NEXTパスワード入力をする *		
WindowsユーザーIDを自動入力する*		
Windowsに自動サインインする *		

5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

MEXT マネージャーの詳細については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照 してください。 4.4. NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの 2 台構成

本章では、NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの管理とログ分離の 2 台構成でセットアップする手順について説明します。

### 4.4.1. インストールされるミドルウェア、設定について

● NEXT 管理サーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア Microsoft .NET 8.0.3 - Windows Server Hosting Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64) Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x86) Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x64) Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 - Shared Framework (x86) Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810 Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86) - 14.25.28508 Microsoft Internet Information Server (以下、IIS) PostgreSQL 13

● NEXT 管理サーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

 インストール時に設定されるもの

 IIS 用 SSL サーバー証明書

 IIS 管理コンソールの有効化

 IIS NEXT サーバーの Web サイトの作成

 ログ管理用タスクスケジューラの作成

IIS の設定により、900MB 以下のコンテンツファイルをアップロードできます。



900MB より大きいサイズのコンテンツファイルはアップロードできません。

•	NEXT ログサーバーをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。
	インストールされるミドルウェア
	Microsoft .NET 8.0.3 - Windows Server Hosting
	Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
	Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x86)
	Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x64)
	Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x86)
	Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810
	Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable (x86) - 14.25.28508
	Microsoft Internet Information Server(以下、IIS)
	PostgreSQL 13

● NEXT ログサーバーをインストールすると以下の設定が行われます。

インストール時に設定されるもの

IIS 用 SSL サーバー証明書

IIS 管理コンソールの有効化

IIS NEXT サーバーの Web サイトの作成

ログ管理用タスクスケジューラの作成

IIS の設定により、900MB 以下のコンテンツファイルをアップロードできます。



# 4.4.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする

NEXT マネージャーで、ユーザーの顔画像ファイルから顔情報を登録できるようにするため NEXT 管理サ ーバー用コンピューターに、顔認証用のランタイム「RS OLFACE」をインストールします。 RS OLFACE のインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を参照してください。

### 4.4.3. NEXT 管理サーバーをインストールする

▲ Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の NEXT サーバーをインストールする場合は、 必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。 v2.0 以降の NEXT サーバーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョン アップは不要となります。

NEXT 管理サーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT 管理サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ B 「SetupNEXTServerTypeB<バージョン>.exe」を NEXT 管 理サーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeB<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。「NEXT 管理サーバー」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてください。



7. 下図が表示されます。データベースの配置先を指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

♥ NEXT サーバー タイブB バージョン 1.4.5.303271010 セットアップ デートのニュア 副標本目空	-		×
データベースの配置フォルダを設定してください。			P
データベースの配置フォルダ:		4.000.000	
C:#ProgramData#ARCACLAVIS NEX1#data		参照(R)	
展る他	次へ💟	和	ノセル

8. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🍫 NEXT サーバー タイプB バージョン 1.4.5.303271010 セットアップ	_	□ ×
<b>データベースパスワード設定</b> データベースのパスワードを8~32文字で設定してください。		
データベースのパスワード:  password		
戻る(8) 次へ	N	キャンセル

9. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



10. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー) の設定を行うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



11. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



PostgreSQLのインストールに少し時間が必要になります。インストールが開始される までしばらくお待ちください。

MEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より 古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は自 動でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同 じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合であっても、 「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、IIS NEXT サーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュー ターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してください。 12. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

<ul> <li>NEXT サーバー タイブB バージョン 1.4.1</li> </ul>	<ul> <li>3.303271010 セットアップ</li> <li>NEXT サーバー タイプB セック</li> <li>NEXT サーバー タイプB のインストールを記載する必要があります。すぐに再起載</li> <li>③ (すぐに再起動で)</li> <li>○ (すぐに再起動で)</li> <li>○ (まで手動で再起動位)</li> </ul>	ー <b>ルトアップウイザ ード</b> 売了するためには、コンセ のしますか?	□ × の完了 <sup>1</sup> 2-9-8再
		完了佢	

Info	初回以外の上書きインストールでは、以下の画面が表示されます。以下の画面が表示さ
	れた場合は再起動は必要ありません。<完了>ボタンをクリックしてください。
	NEXT サーバー タイプB バージョン 1.4,5.303271010 セットアップ     ー □ ×
	NEXT サーバー タイプB セットアップウィザードの完了
	ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイプB がセットアップされました。
	セットアップを終了するには「死了」を列ックしてください。
	<b>元</b> 7(5)



## 4.4.4. NEXT ログサーバーをインストールする

▲ Windows Server 2016 の環境に v2.0 より前の NEXT サーバーをインストールする場合は、 必ず「.NET Framework」を v4.7 以降にバージョンアップしてから行ってください。 v2.0 以降の NEXT サーバーをインストールする場合は、「.NET Framework」のバージョン アップは不要となります。

NEXT ログサーバーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT ログサーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ B「SetupNEXTServerTypeB<バージョン>.exe」を NEXT ロ グサーバー用コンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeB<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。「NEXT ログサーバー」を選択して<次へ>ボタンをクリックしてください。



7. 下図が表示されます。データベースの配置先を指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

🌻 NEXT サーバー タイプB バージョン 1.4.5.303271010 セットアッ	ブ		- 0	×
<b>データベース配置先設定</b> データベースの配置フォルダを設定してください。				
データベースの配置フォルダ: C:¥ProgramData¥ARCACLAVIS NEXT¥data			参照(R)	
	戻る(8)	次へ₪	77	ンセル
	DCO(U)		- nr	1011

8. 下図が表示されます。データベースのパスワードを指定して<次へ>ボタンをクリックしてください。

◆ NEXT サーバー タイプB バージョン 1.4.5.303271010 セットアップ	_		×
<b>データベースパスワード設定</b> データベースのパスワードを8~32文字で設定してください。			Ð
データベースのパスワード: password			
戻る(B) 次へ(D)	)	キャン	セル

9. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。



10. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー) の設定を行うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



11. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



PostgreSQLのインストールに少し時間が必要になります。インストールが開始される までしばらくお待ちください。

MEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より 古いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は自 動でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同 じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合であっても、 「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、IIS NEXT サーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュー ターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してください。 12. 下図が表示されます。初回インストールの完了には再起動が必要です。<すぐに再起動>を選択し、<完 了>ボタンをクリックして再起動してください。

<ul> <li>NEXT サーバータイプBバージョン 1.4.5.303271010 セットアップ</li> <li>NEXT サーバータイプB セットアップウィザードの完了</li> <li>NEXT サーバータイプB ロットアップウィザードの完了</li> <li>NEXT サーバータイプB のインストールを完了するためには、コンピューターを再起動する必要が知ります。すぐに再起動しますか?</li> <li>「⑦で(正用起動)」</li> <li>⑦で(正用起動)ご</li> <li>⑦ 彼で手動で再起動()</li> </ul>	
<b>光7(E)</b>	
<ul> <li>         ・ 初回以外の上書きインストールでは、以下れた場合は再起動は必要ありません。&lt;完         ・ NEXT サーバータイプB パージョン 1.4.5.303271010 セットアップ         ・ NEXT サーパータイプB セットアップウィザー         ・         ・         ・</li></ul>	の画面が表示されます。以下の画面が表示さ 了>ボタンをクリックしてください。 - ロ × -*の完7

🌲 NEXT サーバー タイプB バージョン 1.4	5.303271010 セットアップ ー		
	NEXT サーバー タイプB セットアップウィザー	ドの完了	
	ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイプB がセットアップ	だれました。	
	セットアップを終了するには「完了」をクリックしてください。		
	完了E		



4.4.5. NEXT マネージャーのクライアント設定を変更する

「NEXT ログサーバーURL」の初期値が NEXT ログサーバーの IP アドレスではないため、変更します。

「「「」 インストール後の初期値は NEXT 管理サーバーのホスト名または IP アドレスが設定されます。

クライアント設定の変更は、以下手順で行います。

1. NEXT マネージャーの URL を Web ブラウザで開きます。

MEXT マネージャーの URL
 https://<NEXT 管理サーバーのホスト名または IP アドレス>/

- 2. NEXT マネージャーにサインインします。
- 3. メニューのクライアント設定をクリックしてください。
- 4. 「NEXT ログサーバーURL」の値を NEXT ログサーバーのホスト名、または IP アドレスに変更してく ださい。

基本設定	•	• ≔ ۞
クライアント設定名*	default	
NEXTWebサーバーURL *	https://192.168.2.145	
NEXTログサーバーURL*	https://192.168.2.145	
プロキシサーバーURL		
オンライン認証タイムアウト値*	10	
オフラインネットワークアドレス利用方式*	利用しない	
オフラインネットワークアドレス		
NEXTパスワード入力をする *		
WindowsユーザーIDを自動入力する*		
Windowsに自動サインインする *		

5. <登録>ボタンをクリックして設定を保存します。

MIMD NEXT マネージャーの詳細については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

# 4.5. NEXT サーバーをバージョンアップする

NEXT サーバーのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- NEXT オールインワンサーバーサーバーをバージョンアップする手順を記載していますが、 他の構成の NEXT サーバーをバージョンアップする場合も同様の手順となります。
   他の構成の NEXT サーバーをバージョンアップする場合は、「4.1. NEXT サーバーのイン ストーラーの種類」を参照して正しいインストーラーを使用してバージョンアップを行って ください。
- 1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT サーバーインストーラー タイプ A「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」をバージョ ンアップ対象のコンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTServerTypeA<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタン をクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT サーバーのモジュールが全て再インストールされます。 NEXT サーバーの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



インストール済みの NEXT サーバーのバーションと美行中の NEXT サーバーインスト ーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、本画面 が表示されない場合があります。 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。

- ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合
- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合

6. 下図が表示されます。設定内容を確認し、問題なければ<インストール>ボタンをクリックしてください。

NEXT サーバー タイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ	-		×
インストール準備完了 ご使用のコンピュータへ NEXT サーバー タイプA をインストールする準備ができました。			
インストールを続行するには「インストール」を、設定の確認や変更を行うには「戻る」	をクリックしてくだ	ざい。	
インストール先: C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server		1	`
インストール種別: NEXT オールインワンサーバー			
<		>	
	271-110	****	tz II.
			C//
「「」「」 「」」「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」	管理/Г	コグロ	DB σ
	·····		

インストール種別、NEXT 管理/ログ DB のパスワード等は、初回インストール時のみ設 定できます。再度、設定したい場合は、一度、NEXT サーバーと PostgreSQL をアンイ ンストール後に再度インストールしてください。

7. 下図が表示されます。インストール中に IIS (インターネットインフォメーションサーバー) の設定を行 うため、IIS の動作を確認する画面です。<はい>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



MEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」より古 いバージョンがインストールされている場合は、「.NET Core Hosting Bundle」は自動 でアップデートされます。

NEXT サーバーインストーラーに同梱されている「.NET Core Hosting Bundle」と同 じバージョン、または新しいバージョンがインストールされている場合であっても、 「.NET Core Hosting Bundle」が正常にインストールされていない場合は、IIS NEXT サ ーバーの Web サイトにアクセスできない状態になります。 インストール済みの「.NET Core Hosting Bundle」をアンインストールしてコンピュー

ターを再起動した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してください。

9. 下図が表示されます。<完了>ボタンをクリックしてください。

<ul> <li>NEXT サーバータイプA バージョン 1.4.5.303271004 セットアップ</li> <li>NEXT サーバー タイプA セットアップウィザードの完了</li> <li>REXT サーバー タイプA セットアップウィザードの完了</li> <li>ご使用のコンピューターに NEXT サーバー タイプA がセットアップされました。 セットアップを終了するには「完了」をグリックしてください。</li> </ul>	
先7(E)	
(Info) NEXT サーバーのバージョンアップ後、シ 下の画面が表示されますので、必ず再起動 ・ NEXT サーバータイオ パージョン 1.45.303271004 セットアップ ・ NEXT サーバータイプA セットアップウィザー ・ NEXT サーバータイプA セットアップウィザー ・ ローバータイプA セットアップウィザー ・ ローバーク・レイディーのイントールを完了するためには、このあると思知かいます。すべに再起動しますか? ・ 回てご再起動し ・ 回てご再起動の ・ コーパータイプA ローバーク・レクティーク・レード ・ ローバーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レード ・ ローバーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レクティーク・レーク・レクティーク・レクラック・レクティーク・レク・レク・レクト・レク・レクト・レク・レクト・レク・レクト・レク・レーク・レク・レク・レク・レーク・レク・レク・レク・レーク・レク・レク・レーク・レク・レーク・レー	ベステムが再起動を必要と判断した場合は、以を行ってください。          ・×         **の完了         レビューターを研
<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタン た場合は、スタートメニューから[電源]-[i さい。 エラ- コンビューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。	をクリックした場合に以下の画面が表示され 再起動]を選択して手動で再起動を行ってくだ

10. データベース移行が必要な状態かどうかチェックします。しばらくお待ちください。

🔀 管理者:	Windows PowerShell – 🗆 🗙
データベー -	ス科行チェック中
(Info	データベース移行が不要な場合は、自動で Powershell ウィンドウが終了し、NEXT サ ーバーのバージョンアップは完了となります。
(mfo	NEXT オールイン DB サーバーはデータベース移行を実行しないため、手順 9 の<完了 >ボタンをクリックしてバージョンアップは終了となります。
(mfo	データベース移行のチェック中にエラーが発生した場合は、下図が表示され、エラーメ ッセージが表示されます。 エラー内容を確認して頂き、スタートメニューから再実行してください。 スタートメニューから再実行する場合は、「4.6. スタートメニューからデータベース移 行を実行する」を参照してください。
	空 管理者: Windows PowerShell
	データベース移行チェック中にエラーが発生しました OK

11. データベース移行が必要な場合は、下図が表示されます。<はい>ボタンをクリックしてデータベース移行を実行してください。



ンアップを完了し、その後でデータベース移行を行ってください。

後でデータベース移行を行う手順は、「4.6. スタートメニューからデータベース移行を 実行する」を参照してください。 12. データベース移行が完了すると下図が表示されますので、<OK>ボタンをクリックしてください。





4.6. スタートメニューからデータベース移行を実行する

スタートメニューからデータベース移行を実行する場合は、以下の手順で行います。

MEXT オールイン DB サーバーはデータベース移行を実行しないため、スタートメニューに「NEXT データベース移行」はありません。

- 1. NEXT 管理サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから「ARCACLAVIS NEXT」-「NEXT データベース移行]をクリックしてください。



3. データベース移行が必要な状態かどうかチェックします。しばらくお待ちください。

● 管理者: NEXT データペース移行	-	×
データベース移行チェック中		 ^
(1110) データベーフ移行が不要か提合け、下図が実テされます		
	- V	
■ 管理者: NEXT データハース移行 ー データベース移行チェック中		
データベースのデータベース移行を実行します 未実行のデータベース移行を確認します		
データベース移行はありません コマンド終了:WigrateDatabase		
<i></i>		
D ZY ANTIJOE A		
データベース修行はありません		
ОК		



4. データベース移行が必要な場合は、下図が表示されます。<はい>ボタンをクリックしてデータベース移行を実行してください。



5. データベース移行が完了すると下図が表示されますので、<OK>ボタンをクリックしてください。





#### 4.7. 証明書の設定をする

NEXT サーバーインストーラーでインストールした場合、NEXT サーバー用の自己証明書が適用されています。

独自の認証機関より発行された証明書が設定できるサーバーは以下となります。

構成	証明書の設定をするサーバー
NEXT オールインワンサーバーの1台構成	・NEXT オールインワンサーバー
NEXT オールイン Web サーバーと	・NEXT オールイン Web サーバー
NEXT オールイン DB サーバーの	
Web と DB 分離の 2 台構成	
NEXT 管理サーバーと NEXT ログサーバーの	・NEXT 管理サーバー
管理とログ分離の2台構成	・NEXT ログサーバー

独自の認証機関より発行された証明書を設定する場合は以下の手順が必要です。

証明書は拡張子「.pfx」のファイルです。
以下の手順では NEXTServerExample.pfx としています。

- 1. 証明書を設定するコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. スタートメニューから[Windows 管理ツール]-[インターネット インフォメーション サービス (IIS)



 IIS マネージャーの「接続」ビューのコンピューター名をクリックし、「機能」ビューから「サーバー証 明書」をクリックし、「操作」ウィンドウの「機能を開く」をクリックします。



4. 「サーバー証明書」画面が表示されます。「操作」ウィンドウから「インポート」をクリックします。



5. 「証明書のインポート」画面が表示されます。「証明書ファイル」に証明書のパスを、「パスワード」 に証明書のパスワードを入力して<OK>ボタンをクリックします。

証明書のインポート	?	×
証明書ファイル (.pfx)( <u>C</u> ):		
C:¥ServerPfx¥NEXTServerExample.pfx		
パスワード( <u>P</u> ):		
•••••		
証明書ストアの選択( <u>S</u> ):		
個人		$\sim$
✓ この証明書のエクスポートを許可する( <u>A</u> )		
OK ŧ	ャンセ	ŀ

6. 以下のように証明書が追加されます。

💐 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー				- 🗆 ×
← → ♥in-vnv2Dism.	JIM 🕨				🐱 🗟 🏠 🔞 •
ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(H)					
ファイル(L) 表示(L) ヘルブ(L) 接続 ・ (二)	♥ サーパー証明書 SSL に対して構成された Web サイト フルクコ 名称 NEXTServer NEXTServer NEXTServer Kample	で Web サーバーが使用できる証明書 ・ 愛 検用(g) ・ (m) すべて表示(A) 発行先 NEXTServer NEXTServerExample	E要求および管理するには、この機能 グループ化: グループ化なし 発行元 NEXTServer NEXTServerExample	を使用します。 ・ 有効期限 2121/10/ 2121/12/	場件         インボート           証明音の要求の作成         証明音の要求の完了           ドメイン証明音の作成         自己署名入り証明音の作成           要求式の作成         東京式内も証明音の作成           東京式内も証明音の作成         東京式内も証明音の作成           ● ご署名入り証明音の作成         東京式内も証明音の作成           ● ご客名入り証明音の作成         東京式内も証明音の作成           ● ご客名入り正明音の作成         東京式内も証明音の作成           ● ご客名入り正明音の作成         東京式内も証明音の作成           ● ご客名入り正明音の作成         東京式の作成           ● ご客名の上示す。         ● ご客名の上示す。
( )					61
"午 <b>隋</b> 元 」					<b>1</b> .

 「接続」ビューの「サイト」をクリックし、「機能」ビューから「NEXTServer」をクリックして、「操 作」ウィンドウの「バインド」をクリックします。

💐 インターネット インフォメーション サービス	(IIS) マネージャー					- 🗆 X
← → <sup>3</sup> WIN-VNV2DI5M.	JIM 🕨 サイト 🕨					🔯 🐼 🚱 -
ファイル(E) 表示(V) ヘルプ( <u>H</u> )						
後 後	<ul> <li>マルター:</li> <li>名前</li> <li>名前</li> <li>● NEXTServer</li> </ul>	・ マ ID 2	検索(① - wi 大陸 開始済み ( 開始済み (	すべて表示(Δ) グルーブ化: グルーブイ バインド *80 (http) *443 (https)	/ttl /(X %SystemDrive%Winer C4Program FilesWAR >	操作           ●         Web サイトの追加 Web サイトの現定信の設定           サイトの現定信の設定           127.70-5- アクセス計可の爆集           ③         127.70-5- アクセス計可の爆集           ●         第18 名前の変更           アブリウェラコの表示 使進ディレクトリの表示           ●         開始           ●         開始           ●         第48           ●         第54           ●         第48           ●         第48           ●         第48           ●         第54           ●         54           ●         55           ●         人上/
準備完了						• <b>1</b> .:

8. 「サイト バインド」画面が表示されます。「https」の列を選択し、<編集>ボタンをクリックします。

t	オトバイン	۴				?	?	×
	種類	ホスト名	ポート	IP アドレス	バインド情報	追加	( <u>A</u> )	
	https		443	*		編集	( <u>E</u> )	
						削除	≩( <u>R</u> )	
						参照	R( <u>B</u> )	
						閉じる	ই( <u>C</u> )	

9. 「サイト バインドの編集」画面が表示されます。「SSL 証明書」を手順 6 で追加した証明書に変更し、 <OK>ボタンをクリックして設定は完了です。

サイト バインドの編集				?	×
種類(T): IP アドI https / 未使用	ッス(1): 3の IP アドレスすべて		ポート(O): 〜 443	]	
ホスト名(H):					
サーバー名表示を要求する(N)					
<ul> <li>HTTP/2 を無効にする(D)</li> </ul>					
□ OCSP ステープリングを無効にす	†る(S)				
SSL 証明書(F):					
NEXTServer		~	選択(L)	表示(V)	
未選択					
NEXTServerExample NEXTServer					
The reserves			OK	キャンセル	

# 4.8. NEXT サーバー再設定ツール

NEXT サーバー再設定ツールとは、NEXT サーバーのインストール時に、接続先データベースのパスワード や NEXT オールイン DB サーバーのホスト名、NEXT オールイン Web サーバーの IP アドレスを誤って入 力した場合に、NEXT サーバーの再設定を行うためのツールです。

また、本ツールを使用することにより、接続先データベースのポート番号や接続先データベースのユーザー 名の変更も行うことができます。

#### 4.8.1. NEXT サーバー再設定ツールで再設定が可能な項目

NEXT サーバー再設定ツールを使用して再設定が可能な項目は以下のとおりです。

NEXT サーバーの構成	再設定が可能な項目	設定の変更が可能な項目
NEXT オールインワンサー	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
バー		接続先データベースのユーザー名
NEXT オールイン Web サ	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
<b>ーバー</b>	NEXT オールイン DB サーバーのホス	接続先データベースのユーザー名
	卜名	
NEXT オールイン DB サー	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
バー	NEXT オールイン Web サーバーの IP	接続先データベースのユーザー名
	アドレス	
NEXT 管理サーバー	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
		接続先データベースのユーザー名
NEXT ログサーバー	接続先データベースのパスワード	接続先データベースのポート番号
		接続先データベースのユーザー名

 NEXT サーバー再設定ツールを使用して接続先データベースのパスワードの変更を行った としても、PostgreSQLのパスワードは変更されません。
 PostgreSQLのパスワードを変更したい場合は、PostgreSQLのマニュアルを参考にしてデ ータベースパスワードを変更する、または NEXT サーバー、および PostgreSQLをアンイ ンストールして、再度、NEXT サーバーをインストールする必要があります。 4.8.2. NEXT サーバー再設定ツールを使用するケース

下記のようなケースでは、NEXT サーバーの再インストールを行わずに、NEXT サーバー再設定ツールを使用することで対処が可能です。

NEXT サーバーの構成	ケース
NEXT オールインワンサーバー	PostgreSQL がインストール済みの状態で、NEXT サーバーをインス
NEXT オールイン DB サーバー	トールする際に、誤ったデータベースパスワード設定してしまった場
NEXT 管理サーバー	合
NEXT ログサーバー	※「4.8.3. 接続先データベースのパスワードを変更する」の手順で
	対処が可能
NEXT オールイン Web サーバー	接続先データベースのパスワード(NEXT オールイン DB サーバーに
	設定されているデータベースパスワード)と異なるパスワードを設定
	してしまった場合
	※「4.8.3. 接続先データベースのパスワードを変更する」の手順で
	対処が可能
NEXT オールイン Web サーバー	接続先データベースのホスト名 (NEXT オールイン DB サーバーのホ
	スト名)を誤って設定してしまった場合
	※「4.8.4. 接続先データベースのホスト名を変更する」の手順で対
	処が可能
NEXT オールイン DB サーバー	データベースへの接続を許可する IP アドレス(NEXT オールイン
	Web サーバーの IP アドレス)を誤って設定してしまった場合
	※「4.8.5. データベースへの接続を許可する IP アドレスを変更する」
	の手順で対処が可能
NEXT オールインワンサーバー	接続先データベースのポート番号(デフォルトのポート番号は
NEXT オールイン Web サーバー	「5432」に設定されています)を変更したい場合
NEXT オールイン DB サーバー	※「4.8.6. 接続先データベースのポート番号を変更する」の手順で
NEXT 管理サーバー	対処が可能
NEXT ログサーバー	
NEXT オールインワンサーバー	接続先データベースのユーザー名(PostgreSQL の場合、デフォルト
NEXT オールイン Web サーバー	ユーザー名は「postgres」に設定されています)を変更したい場合
NEXT オールイン DB サーバー	※「4.8.7. 接続先データベースのユーザー名を変更する」の手順で
NEXT 管理サーバー	対処が可能
NEXT ログサーバー	

4.8.3. 接続先データベースのパスワードを変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのパスワードを変更する手順について説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -pw={接続先データベースのパスワード}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -pw=dbPassword

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

本コマンド実行時に表示されるエラーメッセージは下記のとおりです。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT サーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に表示さ
てください	れるエラーです。
	NEXT サーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT サーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示される
た	エラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。

4.8.4. 接続先データベースのホスト名を変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのホスト名を変更する手順について説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -h={接続先データベースのホスト名}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -h=dbServerHost

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

本コマンド実行時に表示されるエラーメッセージは下記のとおりです。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT サーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に表示さ
てください	れるエラーです。
	NEXT サーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT サーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示される
た	エラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。
4.8.5. データベースへの接続を許可する IP アドレスを変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、データベースへの接続を許可する IP アドレスを変更する手順について説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangePgHbaConf {NEXT オールインワン Web サーバーの IP アドレス}

例) Setup.Support ChangePgHbaConf 192.168.1.100

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

出力メッセージ	対応方法	
実行するユーザーに管理者権限があ	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行した	
りません	場合に表示されるエラーです。	
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。	
NEXT オールイン DB サーバー以外	NEXT オールイン DB サーバー以外の環境で本コマンドが実行さ	
では変更できません	れた場合に表示されるエラーです。	
コマンド引数が足りません:{NEXT	コマンド引数が不足している場合に表示されるエラーです。	
オールイン Web サーバーの IP アド	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。	
レス}		
コマンド引数が IP アドレスの書式で	コマンド引数に指定した{NEXT オールインワン Web サーバーの	
はありません	IP アドレス}が IP アドレスの書式ではない場合に表示されるエラ	
	ーです。	
	正しい NEXT オールインワン Web サーバーの IP アドレスを入力	
	してください。	
設定ファイルを閉じてから再度実行	データベースの設定ファイルの書き換えに失敗した際に表示され	
してください	るエラーです。	
	データベースの配置先(初期値:C:¥ProgramData¥ARCACLAVIS	
	NEXT¥data)の配下にある pg_hba.conf が開かれている可能性	
	がありますので、閉じてから再度コマンドを実行してください。	

4.8.6. 接続先データベースのポート番号を変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのポート番号を変更する手順について説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -p={接続先データベースのポート番号}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -p=54321

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT サーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に表示さ
てください	れるエラーです。
	NEXT サーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT サーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示される
た	エラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。

4.8.7. 接続先データベースのユーザー名を変更する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、接続先データベースのユーザー名を変更する手順について説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. 接続先データベースのパスワードを変更する NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。

> Setup.Support ChangeDbConnSetting -u={接続先データベースのユーザー名}

例) Setup.Support ChangeDbConnSetting -u=dbUser

5. 上記コマンド実行後、「コマンドは正常に終了しました。コンピューターを再起動して設定を反映して ください。」と表示されますので、コンピューターを再起動してください。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があり	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行し
ません	た場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。
コマンド引数が足りません:	コマンド引数に何も指定しなかった場合に表示されるエラーで
ChangeDbConnSetting -h={接続先	す。
データベースのホスト名} -pw={接続	上記の手順4を参考に再度コマンドを実行してください。
先データベースのパスワード} -p={接	
続先データベースのポート} -u={接続	
先データベースユーザー}	
設定ファイルを閉じてから再度実行し	NEXT サーバーの設定ファイル書き換えに失敗した際に表示さ
てください	れるエラーです。
	NEXT サーバーのインストールフォルダ(C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server)の配下にあるファイルが開
	かれている可能性がありますので、閉じてから再度コマンドを実
	行してください。
アプリケーションエラーが発生しまし	NEXT サーバーの設定ファイルが存在しない場合に表示される
た	エラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。

4.8.8. 現在の設定を確認する

NEXT サーバー再設定ツールを使用して、現在の接続先データベースのホスト名、接続先データベースのパ スワード、接続先データベースのポート番号、および接続先データベースのユーザー名を確認する手順につ いて説明します。

- 1. NEXT サーバー用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 3. NEXT サーバーのインストールフォルダに移動します。

> cd C: ¥Program Files ¥ARCACLAVIS NEXT ¥Server

4. NEXT サーバー再設定ツールのコマンドを実行します。すると、現在の設定が表示されます。

> Setup.Support ReportDbConnSetting

 上記コマンド実行すると、現在の接続先データベースのホスト名、接続先データベースのパスワード、 接続先データベースのポート番号、および接続先データベースのユーザー名が表示されます。
 ※下記はコマンド実行例です。

接続先データベースの設定を表示します key:controldb host:localhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d key:default host:localhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d key:jobdb host:localhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d key:licensedb host:localhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d key:logdb host:localhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d allocalhost port:5432 user:postgres password:p\*\*\*\*d

価値 接続先データベースのパスワードは、セキュリティの関係上、一部伏字で表示されます。

出力メッセージ	対応方法
実行するユーザーに管理者権限があ	管理者権限がない状態で NEXT サーバー再設定ツールを実行した
りません	場合に表示されるエラーです。
	コマンドプロンプトを管理者権限で起動して実行してください。

# 5. NEXT クライアント

・
 リモートデスクトップ(以下、RDP)でのインストール、およびバージョンアップは行うことができません。

RDP でのアンインストールは可能ですが、動作保証はしません。

## 5.1. インストールされるミドルウェア

NEXT クライアントをインストールすると以下のミドルウェアが同時にインストールされます。

インストールされるミドルウェア
Microsoft .NET Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft ASP.NET Core 8.0.3 – Shared Framework (x64)
Microsoft Windows Desktop Runtime - 8.0.3 (x64)
Microsoft Visual C++ 2015-2022 Redistributable (x64) - 14.40.33810

5.2. ミドルウェア、ドライバ、ランタイムをインストールする

NEXT クライアントで顔認証を行うために、NEXT クライアント PC に顔認証用のランタイムをインストールします。

顔認証用のランタイムのインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を参照してください。

また IC カード認証を行うために、NEXT クライアント PC に IC カードリーダーライターのドライバをイン ストールする必要がある場合があります。以下に IC カードリーダーライターのドライバをインストールす る必要がある場合の組み合わせを記します。

IC カードリーダーライター	IC カード	ドライバのインストール
ソニー RC-S380/S	FeliCa Standard	必要
ソニー RC-S300/S ソニー RC-S300/S1	FeliCa Lite-S	
AB Circle CIR315-A	NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(Standard 1K)(7byte UID)	不要
	NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(4byte NUID)	

ソニー RC-S380/S、ソニー RC-S300/S、ソニー RC-S300/S1のドライバのインストール手順は、「NFC ポートソフトウェア(PaSoRi ドライバ)マニュアル」を参照してください。

5.3. NEXT クライアントをインストールする

NEXT クライアントの機能を使用するには、NEXT クライアント端末設定ファイルが必要で す。

 NEXT クライアントのインストール実行中に、コンピューターの画面ロック、サインアウト、 シャットダウンをしないでください。
 正常に認証できない、NEXT セーフモードになるなどの状態になり、NEXT 緊急パスワード
 認証や NEXT 管理者パスワード認証でサインイン後、再インストール、バージョンアップが 必要になります。
 NEXT クライアントのインストール実行中に画面ロック、サインアウト、シャットダウンを した場合の復旧方法は、「付録 インストーラーのエラーメッセージ」の「NEXT クライアントインストーラー」を参照してください。

NEXT クライアントのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT クライアント用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- NEXT クライアント用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。
   ※フォルダ名は任意とします。
- 作成したフォルダに NEXT クライアントインストーラー「SetupNEXTClient<バージョン>.exe」と NEXT クライアント端末設定ファイル「client.json」を配置してください。
   ※NEXT クライアント端末設定ファイルのダウンロード方法は、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」 を参照してください。

Info	NEXT クライアント端末設定ファ 以下のダイアログが表示されます	イルが配置されずにインストーラーを実行した場合は -。
	ชพุษพิพิม X	
	クライアント設定ファイルが見つかりません	
	ОК	

- 4. 「SetupNEXTClient<バージョン>.exe」を実行してください。
- 5. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。

ARCACLAVIS NEXT	
Preparing for installation	
<ul> <li>インストール要件を満たしていない環境で</li> <li>た場合は、以下の警告ダイアログが表示さ</li> <li>セットアップ</li> </ul>	NEXT クライアントインストーラーを実行し れます。
お使いのコンピューターは、インストール要件が一部満たされていません。 インストールを継続する場合は、[はい] をクリックしてください。 インストールを中断する場合は、[いいえ] をクリックしてください。	
<u>はいの</u> くはい>:警告を無視して、インストール <sup>;</sup>	を継続します。
<いいえ>:インストールを中断し、以下の <sup>セットアップ</sup> ×	D確認ダイアログが表示されます。
? インストール要件が満たされていない情報を確認しますか?	
<はい>:インストール要件を満たしていれ 詳細は、「付録 インストール要件チェッ <いいえ>・インストール要件を満たしてい	よい項目をテキストファイルで表示します。 ック」を参照してください。 いない項目を確認せず、確認ダイアログを閉
じます。	

6. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(MM) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

7. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。

🍫 NEXT クライアント バージョン 1.4.5.303271525 セットアップ	-		×
インストール状況			
ご使用のコンピューターに NEXT クライアント をインストールしています。 しばらくお待ちください。		6	
ファイルを展開しています			
	C	キャンさ	2)1

9. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



(Info N	XT クライアントのインストール後、システムが再起動を必要と判断した場合は、以
<u> </u>	の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
*	NEXT クライアント バージョン 1.4.5.303271525 セットアップ ー 🗆 🗙
	NRAT シテレンドのサインパールなどに 1 900.0% L& コンシュージーでは446.00 9 092 余 がわります。ゲンドの目を知らますか?
	● ディモーサス起動(1) ○後で手動で再起動(N)
	÷76
< <	りぐに再起動>を選択し、<元了>ホタンをクリックした場合に以下の画面が表示され
に	易合は、人タートメニューから[電源]-[冉起動]を選択して手動で冉起動を行ってくた 、
5	
I	
	・ コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	OK

#### 5.4. NEXT クライアントにサインインする

サインインについては、「ARCACLAVIS NEXT クライアント操作ガイド」を参照してください。

5.5. NEXT クライアントをバージョンアップする

NEXT クライアントを1.4.5より前のバージョンから1.4.9以降にバージョンアップする場合は、あらかじめ NEXT サーバーを1.4.9以降にバージョンアップしておく必要があります。NEXT サーバーを1.4.9以降にバージョンアップせず NEXT クライアントを1.4.9以降にバージョンアップすると、顔認証が正常に行えなくなります。

NEXT クライアントを 2.0 より前のバージョンから 2.0 以降にバージョンアップする場合 は、あらかじめ NEXT サーバーを 2.0 以降にバージョンアップしておく必要があります。 NEXT サーバーを 2.0 以降にバージョンアップせず NEXT クライアントを 2.0 以降にバー ジョンアップすると、顔認証が正常に行えなくなります。

NEXT クライアントのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT クライアント用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- NEXT クライアント用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。
   ※フォルダ名は任意とします。
- 3. 作成したフォルダに NEXT クライアントインストーラー 「SetupNEXTClient<バージョン>.exe」を配置してください。

MEXT クライアント端末設定ファイルが配置されている場合は、クライアント設定が更 新されます。クライアント設定を変更しない場合は、NEXT クライアント端末設定ファ イルを配置しないでください。

4. 「SetupNEXTClient<バージョン>.exe」を実行してください。

5. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。

🔷 AF	RCACLAVIS NEXT	
	Preparing for installation	
(Info) イ た	インストール要件を満たしていない環境 こ場合は、以下の警告ダイアログが表示	でNEXT クライアントインストーラーを実行 されます。
	セットアップ	×
	お使いのコンピューターは、インストール要件が一部満たされていません。 インストールを継続する場合は、[はい]をクリックしてください。 インストールを中断する場合は、[いいえ]をクリックしてください。	
<	<はい>:警告を無視して、インストー	ルを継続します。
<	<いいえ>:インストールを中断し、以	下の確認ダイアログが表示されます。
	セットアップ	×
	? インストール要件が満たされていない情報を確認しますか?	
	【はい①】 いいえ(1)	
<	<はい>:インストール要件を満たして 詳細は、「付録 インストール要件チ:	いない項目をテキストファイルで表示します。 ェック」を参照してください。
< ت	<いいえ>:インストール要件を満たし じます。	これない項目を確認せず、確認タイアロクを見

6. 下図が表示されます。NEXT クライアントのバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT クラ イアントのプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場合は、<はい>ボタンを クリックしてください。

<はい>ボタンをクリックすると、サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT クライアントも終了されます。

<いいえ>ボタンをクリックすると、NEXT クライアントのバージョンアップを中止します。(NEXT ク ライアントは終了されません)



セットアップ	×
	NEXT クライアントを終了できなかったため、インストールを中止します
	ОК

7. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタ ンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT クライアントのモジュールが全て再インストールされます。

NEXT クライアントの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



 インストール済みの NEXT クライアントのバージョンと実行中の NEXT クライアント インストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、 本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合
- 8. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



9. しばらくすると、下図が表示され、バージョンアップが開始されます。少しお待ちください。

♦ NEXT クライアント パージョン 1.4.5.303271525 セットアップ	-		×
インストール状況 ご使用のコンピューターに NEXT クライアントをインストールしています。しばらくお待ちください。			
ファイルを展開しています			
	F	tu	4211
		キャン	ルル

10. バージョンアップが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。

Info	NEXT クライアントのバージョン	/アップ後、シス	ステムが再起動を必要と判断した場合
	は、以下の画面が表示されますの	で、必ず再起動	を行ってください。
	NEXT クライアント バージョン 1.4.5.303271525 セットアップ	- 🗆 ×	
	NEXT クライアント セットアップ	ウィザードの完了	
	NEXT クライアント のインストールを完了するたい があります。すぐに再起動しますか?	めには、コンピューターを再起動する必要	
	<ul> <li>・ 今でに再起動(Y)</li> <li>・ 後で手動で再起動(N)</li> </ul>		
		完了(F)	-
	<すぐに再起動>を選択し、<完了 た場合は、スタートメニューから さい。	了>ボタンをクリ [電源]-[再起動	Jックした場合に以下の画面が表示され ]を選択して手動で再起動を行ってくだ
	I <del>5</del> -	×	
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再	起動してください。	
		ОК	

#### 5.6. NEXT クライアントのインストールオプション

インストールオプションを指定して、NEXT クライアントをインストールすることもできます。

▶ 実行例

SetupNEXTClient<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

オプション値	説明
/VERYSILENT	「インストール状況」のウィンドウを表示しない
/NORESTART	インストール完了後に、システムを再起動しない
	※指定がない場合、インストール完了後にシステムが再起動を必要と判
	断した場合は再起動されます。
/SUPPRESSMSGBOXES	メッセージボックスを表示しない(エラー発生時も含む)

オプション値「/NORESTART」を使用する場合、インストール後に再起動が必要な場合で
 も自動で再起動はされません。
 再起動を促された場合は、手動で再起動を行ってください。

 オプション値「/SUPPRESSMSGBOXES」を使用する場合、インストール実行時にエラー が発生していてもエラー内容が表示されません。
 「echo %errorlevel%」のコマンドを実行して、必ず戻り値を確認するようにしてください。

#### 5.6.1. サイレント新規インストール

NEXT クライアントの機能を使用するには、NEXT クライアント端末設定が必要です。 「「「」 サイレントインストール時は、インストール要件を満たしていない環境で NEXT クライ アントインストーラーを実行した場合でも警告ダイアログは表示されません。 1. NEXT クライアント用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。 NEXT クライアント用コンピューターの任意の場所にフォルダを作成してください。 ※フォルダ名は任意とします。 3. 作成したフォルダに NEXT クライアントインストーラー「SetupNEXTClient<バージョン>.exe」と NEXT クライアント端末設定ファイル「client.json」を配置してください。 ※NEXT クライアント端末設定ファイルのダウンロード方法は、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」 を参照してください。 4. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。 5. NEXT クライアントインストーラーの配置先のフォルダに移動します。 >cd {NEXT クライアントインストーラーの配置先} 6. インストールオプションを指定して NEXT クライアントインストーラーを実行します。 実行例 > SetupNEXTClient<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES ※オプション値については、「5.6. NEXT クライアントのインストールオプション」を参照してくだ さい。 7. 上記コマンドの応答後、以下コマンドを実行し、実行の戻り値を確認します。 >echo %errorlevel% ※戻り値については、以下を確認してください。 戻り値 説明 0 セットアップが正常に終了しました。 セットアップを初期化できませんでした。 1 ユーザーがインストール開始前に、ウィザードで[キャンセル]をクリックするか、[これでイ 2 ンストールします...]メッセージボックスを開いて[いいえ]を選択しました。 次のインストールフェーズに進む準備中(インストール前のウィザードページの表示から実 3 際のインストールプロセスまで等)に致命的なエラーが発生しました。

※メモリや Windows リソースが不足するなど、異常な状況を除いて、ほぼ発生しません。

戻り値	説明
4	実際のインストールプロセス中に致命的なエラーが発生しました。
	※[中止-再試行-無視]ボックスが表示される原因となるエラーは、致命的なエラーではあり
	ません。ユーザーがそのようなメッセージボックスで[中止]を選択すると、終了コード 5 が
	返されます。
5	ユーザーは、実際のインストールプロセス中にキャンセルをクリック、または中止をクリッ
	クした。
6	セットアッププロセスはデバッガーによって強制的に終了されました。
	(コンパイラ IDE では[実行]   [終了]が使用されました)
7	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できないと判断されまし
	た。
8	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できず、問題を修正するた
	めにシステムを再起動する必要があると判断されました。
9	初回インストールの際にクライアント設定ファイルが存在しない、またはクライアント設定
	ファイルの取り込みに失敗しました。
10	バージョンアップの際に NEXT クライアントの終了に失敗しました。
	※新規インストール時は、このエラーは発生しません。
1001	タスクスケジューラ「NEXTClientMonitor」、または「NEXTWebAPIServerServiceMonitor」
	の作成に失敗しました。
1002	インストールファイルのバックアップに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1003	インストールキャンセルによるロールバックに成功しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1004	インストールキャンセルによるロールバックに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1005	インストール済みの NEXT クライアントより古いバージョンの NEXT クライアントインス
	トーラーが実行されました。
2001	デスクトップセッションが複数起動している状態で NEXT クライアントインストーラーが
	実行されました。
2002	NEXT クライアント(無料版)がインストールされているコンピューターで NEXT クライア
	ントインストーラーが実行されました。

(M) 以下のようなインストールバッチファイルを作成して実行することもできます。
 例: Setup.bat
 @echo off
 SetupNEXTClient<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES
 if %errorlevel%==0 (
 echo NEXTClient Install OK.
 ) else (
 echo NEXTClient Install NG. ErrCode:%errorlevel%
 )
 pause
 ※上記コマンドの場合、インストールバッチファイルは NEXT クライアントインストーラーと同じフォルダに配置してください。

5.6.2. サイレントバージョンアップインストール

手順は、サイレント新規インストール手順と同様です。

「5.6.1. サイレント新規インストール」を参照してください。

バージョンアップ時にNEXT クライアント端末設定ファイルが配置されている場合は、クライアント設定が 更新されます。クライアント設定を変更しない場合は、クライアント端末設定ファイルを配置しないでくだ さい。

### 6. NEXT 離席モニター

NEXT 離席モニター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされているコンピューター に NEXT 離席モニターをインストールしてください。

6.1. NEXT 離席モニターをインストールする

MEXT 離席モニター機能で顔認証を行うためには、NEXT 離席モニターをインストールする コンピューターに顔認証用のランタイムがインストールされている必要があります。 顔認証用のランタイムのインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を 参照してください。

NEXT 離席モニターのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 離席モニターインストーラー「SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe」を任意の場所に配置してください。
- 3. 「SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



 NEXT 離席モニターのインストールを行うには、NEXT クライアントのインストールが 完了している必要があります。
 NEXT クライアントのインストールが完了していない場合は、NEXT 離席モニターイン ストーラー実行時に以下のエラーが表示され、NEXT 離席モニターをインストールする ことができません。
 セットアップ ×
 NEXT クライアント がインストールはれていません。
 ハEXT クライアント がインストールはれていません。

OK

(Info	インストール済の NEXT クライアントのメジャーバージョンと NEXT 離席モニターイ ンストーラーのメジャーバージョンが異なっている場合は、以下のエラーが表示され、 NEXT 離席モニターをインストールすることができません。 ※下記は、v1.x.xの NEXT クライアントがインストールされている環境に v2.x.xの NEXT 離席モニターインストーラーを実行した場合の例です。
	ชพุษพวที ×
	アプリケーションが要求するNEXT クライアントのバージョンは2が必要です。 NEXT クライアントのパージョン2がインストールされている環境で実行してくだ さい。

5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(1110) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



7. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



8. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



(110) <完了>ボタンをクリックすると、NEXT 離席モニターが自動で起動されます。

Info	NEXT 離席モニターのインストール後、システムが再起動を必要と判断した場合は、以
	下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	◆ NEXT 雑席モニター バージョン 2.0.0404171056 セットアップ - □ ×
	NEXT 種席モニター セットアップウィザードの完了           小T 離廃モニター セットアップウィザードの完了           PC ご 運転加ご           ② CYご 再起動           ③ 位 で手動で再起動()
	<b>元</b> 70
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示され た場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってくだ さい。
	I5- X
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК

#### 6.2. NEXT 離席モニターをバージョンアップする

NEXT 離席モニターのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT 離席モニターインストーラー「SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe」をバージョンアッ プ対象のコンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。NEXT 離席モニターのバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT 離席 モニターのプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場合は、<はい>ボタンを クリックしてください。

<はい>ボタンをクリックすると、サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 離席モニターも終了されます。

<いいえ>ボタンをクリックすると、NEXT 離席モニターのバージョンアップを中止します。

(NEXT 離席モニターは終了されません)

セットアップ	×	
? インストールを継続す インストール中のキャ インストールを継続し	tると、NEXT 離席モニターが終了します。 ンセルを行った場合は、再起動が必要となります。 ますか?	
	はい <u>の</u> いいえ(N)	
Info NEXT	離席モニターの終了に失敗した場合	は、下図のプロセス終了エラーダイアログが
表示され	1、NEXT 離席モニターのバージョ	ンアップを中止します。
セットアップ		×
<u> </u>	NEXT 離席モニターを終了できなかったため、インストールを中止します	
	OK	

6. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタ ンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT 離席モニターのモジュールが全て再インストールされます。

NEXT 離席モニターの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



 インストール済みの NEXT 離席モニターのバージョンと実行中の NEXT 離席モニター インストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモードが選択され、 本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合
- 7. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、バージョンアップが開始されます。少しお待ちください。



9. バージョンアップが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。

🌖 NEXT 離席モニター バージョン 2	2.0.0.404171056 セットアップ	- 🗆 🗙	$\times$
<ul> <li>NEXT 離席モニター パージョン 2</li> </ul>	2.0.0404171056 セットアップ       NEXT 離席モニター セットアップウ       ご使用のコンピューターに NEXT 離席モニター ガ ーションを実行するにはインストールされたショー       セットアップを終了するには「完了」をクリックしてく	ー ロ × ウィザードの完了 がセットアップされました。アブリケ ートカットを選択してください。 くください。	Σ
	3	完了(E)	
(而行) <完了	、 、 ボタンをクリックす	ると、NEXT	Τŀ

Info	NEXT 離席モニターのインストール後、システ	ムが再起動を必要と判断した場合は、以
	下の画面が表示されますので、必ず再起動を行	ってください。
	● NEXT 雑席モニター バージョン 2.0.0.404171056 セットアップ ー □ ×	
	NEXT 離席モニター セットアップウィザードの完了	
	NEXT 離席モニターのインストールを完了するためには、コンピューターを再起動	
	● (す代): 南起前(Y)	
	○後で手動で再起動(1)	
	\$7(c)	
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをク	リックした場合に以下の画面が表示され
	た場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動	b]を選択して手動で再起動を行ってくだ
	さい。	
	I <del>5</del> - X	
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。	
	OK	

6.3. NEXT 離席モニターのインストールオプション

インストールオプションを指定して、NEXT 離席モニターをインストールすることもできます。

▶ 実行例

SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

オプション値	説明
/VERYSILENT	「インストール状況」のウィンドウを表示しない
/NORESTART	インストール完了後に、システムを再起動しない
	※指定がない場合、インストール完了後にシステムが再起動を必要と判
	断した場合は再起動されます。
/SUPPRESSMSGBOXES	メッセージボックスを表示しない(エラー発生時も含む)

「「「」 オプション値「/NORESTART」を使用する場合、インストール後に再起動が必要な場合で も自動で再起動はされません。 再起動を促された場合は、手動で再起動を行ってください。

Info オプション値「/SUPPRESSMSGBOXES」を使用する場合、インストール実行時にエラー が発生していてもエラー内容が表示されません。 「echo %errorlevel%」のコマンドを実行して、必ず戻り値を確認するようにしてください。

 NEXT 離席モニターをサイレントインストールでインストールした場合は、NEXT 離席モニ ターは自動で起動されません。
 起動させる場合は、スタートメニューの「ARCACLAVIS NEXT」-「NEXT 離席モニター」
 を実行してください。 6.3.1. サイレント新規インストール

- MEXT 離席モニター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされている 必要があります。
- IMMO NEXT 離席モニター機能で顔認証を行うためには、NEXT 離席モニターをインストールする コンピューターに顔認証用のランタイムがインストールされている必要があります。 顔認証用のランタイムのインストール手順は、「RS OLFACE インストールマニュアル」を 参照してください。
- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 離席モニターインストーラー「SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe」を任意の場所に配置してください。
- 3. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 4. NEXT 離席モニターインストーラーの配置先のフォルダに移動します。

>cd {NEXT 離席モニターインストーラーの配置先}

- 5. インストールオプションを指定して NEXT 離席モニターインストーラーを実行します。
  - ▶ 実行例

> SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

※オプション値については、「6.3. NEXT 離席モニターのインストールオプション」を参照してくだ さい。

6. 上記コマンドの応答後、以下コマンドを実行し、実行の戻り値を確認します。

>echo %errorlevel%

※戻り値については、以下を確認してください。

戻り値	説明
0	セットアップが正常に終了しました。
1	セットアップを初期化できませんでした。
2	ユーザーがインストール開始前に、ウィザードで[キャンセル]をクリックするか、[こ
	れでインストールします]メッセージボックスを開いて[いいえ]を選択しました。
3	次のインストールフェーズに進む準備中(インストール前のウィザードページの表示か
	ら実際のインストールプロセスまで等)に致命的なエラーが発生しました。
	※メモリや Windows リソースが不足するなど、異常な状況を除いて、ほぼ発生しませ
	Мо

戻り値	説明
4	実際のインストールプロセス中に致命的なエラーが発生しました。
	※[中止-再試行-無視]ボックスが表示される原因となるエラーは、致命的なエラーでは
	ありません。ユーザーがそのようなメッセージボックスで[中止]を選択すると、終了コ
	ード5が返されます。
5	ユーザーは、実際のインストールプロセス中にキャンセルをクリック、または中止をク
	リックした。
6	セットアッププロセスはデバッガーによって強制的に終了されました。
	(コンパイラ IDE では[実行]   [終了]が使用されました)
7	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できないと判断されま
	した。
8	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できず、問題を修正す
	るためにシステムを再起動する必要があると判断されました。
10	バージョンアップの際に NEXT 離席モニターの終了に失敗しました。
	※新規インストール時は、このエラーは発生しません。
1002	インストールファイルのバックアップに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1003	インストールキャンセルによるロールバックに成功しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1004	インストールキャンセルによるロールバックに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1005	インストール済みのNEXT 離席モニターより古いバージョンのNEXT 離席モニターイ
	ンストーラーが実行されました。
5001	NEXT クライアントがインストールされていないコンピューターで NEXT 離席モニタ
	ーインストーラーが実行されました。
5002	NEXT クライアントと異なるメジャーバージョンの NEXT 離席モニターインストーラ
	一が実行されました。

 7. 戻り値が「0」の場合、コンピューターを再起動してください。
 ※「0」以外の場合は、NEXT 離席モニターが正常にインストールできていない為、再度インストール が必要です。

ゆ下のようなインストールバッチファイルを作成して実行することもできます。
 例:Setup.bat
 @echo off
 SetupNEXTFaceMonitor<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES
 if %errorlevel%==0 (
 echo NEXTFaceMonitor Install OK.
 ) else (
 echo NEXTFaceMonitor Install NG. ErrCode:%errorlevel%
 )
 pause
 ※上記コマンドの場合、インストールバッチファイルは NEXT 離席モニターインストーラーと同じ
 フォルダに配置してください。

6.3.2. サイレントバージョンアップインストール

手順は、サイレント新規インストール手順と同様です。

「6.3.1. サイレント新規インストール」を参照してください。

● サイレントインストールでバージョンアップを行う場合は、実行中の NEXT 離席モニターを 終了してバージョンアップを行います。サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 離席モ ニターも終了されます。

## 7. NEXT 自動認証クリエイター

NEXT 自動認証クリエイター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに NEXT 自動認証クリエイターをインストールしてください。

7.1. NEXT 自動認証クリエイターをインストールする

NEXT 自動認証クリエイターのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 自動認証クリエイターインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe」を 任意の場所に配置してください。
- 3. 「SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



NEXT 自動認証クリエイターのインストールを行うには、NEXT クライアントのインストールが完了している必要があります。
 NEXT クライアントのインストールが完了していない場合は、NEXT 自動認証クリエイターインストーラー実行時に以下のエラーが表示され、NEXT 自動認証クリエイターをインストールすることができません。
 セットアップ ×
 セットアップ ×

Info	インストール済の NEXT クライアントのメジャーバージョンと NEXT 自動認証クリコ			
	イターインストーラーのメジャーバージョンが異なっている場合は、以下のエラーが表			
示され、NEXI 自動認証クリエイターをインストールすることかできません。 ※エヨは、				
※ ト記は、VI.X.X の NEXT クライアントかインストールされている環境に V2.X.X の				
NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行した場合の例です。				
	セットアップ >			
	アプリケーションが要求するNEXT クライアントのパージョンは2が必要です。 NEXT クライアントのパージョン2がインストールされている環境で実行してください。			
	( <u>OK</u> )			

5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(1110) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



7. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



8. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。


Info	NEXT 自動認証クリエイターのインストール後	、システムが再起動を必要と判断した場
	合は、以下の画面が表示されますので、必ず再	起動を行ってください。
	● NEXT 自動認証クリエイター パージョン 2.0.0.404171101 セットアップ - □ ×	
	NEXT 自動認証クリエイター セットアップウィザードの完 了	
	NEXT自動認識だりエイターのインストールを完了するためには、コンピューターを再起動する必要があります。すぐに再起動しますか?	
	<ul> <li>⑦(ご再起物(2))</li> <li>(注て手動)で再起動(2)</li> </ul>	
	5	
	先でで	
		]
	~すぐに再起動、を選択し、~字了、ボタンをク	リーックした場合にいての画面がまそうわ
	た場合は スタートメニューから「雷源]-「亜起	りつうした場合に以下の画面が扱いこれ 助]を選択して手動で再記動を行ってくだ
	たるには、ハン・トンニュージン[電源][戸陸]	
	17- X	
	コノヒューアーの存起動に大水しました。チョルで存起到してくたとい。	
	OK	

7.2. NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする

NEXT 自動認証クリエイターのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT 自動認証クリエイターインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe」を バージョンアップ対象のコンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



 下図が表示されます。NEXT 自動認証クリエイターのバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT 自動認証クリエイターのプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場合は、 <はい>ボタンをクリックしてください。

<はい>ボタンをクリックすると、サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証クリエイター も終了されます。

<いいえ>ボタンをクリックすると、NEXT 自動認証クリエイターのバージョンアップを中止します。 (NEXT 自動認証クリエイターは終了されません)



MEXT 自動認証クリエイターの終了に失敗した場合は、下図のプロセス終了エラーダイ アログが表示され、NEXT 自動認証クリエイターのバージョンアップを中止します。

セットアッフ	Ĵ	×
	NEXT 自動認証クリエイターを終了できなかったため、インストールを中止します	
	OK	

6. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタ ンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT 自動認証クリエイターのモジュールが全て再インスト ールされます。

NEXT 自動認証クリエイターの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



 インストール済みの NEXT 自動認証クリエイターのバージョンと実行中の NEXT 自動 認証クリエイターインストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストール モードが選択され、本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合
- 7. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、バージョンアップが開始されます。少しお待ちください。



9. バージョンアップが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。





7.3. NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション

インストールオプションを指定して、NEXT 自動認証クリエイターをインストールすることもできます。

▶ 実行例

SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

オプション値	説明
/VERYSILENT	「インストール状況」のウィンドウを表示しない
/NORESTART	インストール完了後に、システムを再起動しない
	※指定がない場合、インストール完了後にシステムが再起動を必要と判
	断した場合は再起動されます。
/SUPPRESSMSGBOXES	メッセージボックスを表示しない(エラー発生時も含む)

オプション値「/NORESTART」を使用する場合、インストール後に再起動が必要な場合で
 も自動で再起動はされません。
 再起動を促された場合は、手動で再起動を行ってください。

 オプション値「/SUPPRESSMSGBOXES」を使用する場合、インストール実行時にエラーが 発生していてもエラー内容が表示されません。
 「echo %errorlevel%」のコマンドを実行して、必ず戻り値を確認するようにしてください。 7.3.1. サイレント新規インストール

MEXT 自動認証クリエイター機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされている必要があります。

- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 自動認証クリエイターインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe」を 任意の場所に配置してください。
- 3. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 4. NEXT 自動認証クリエイターインストーラーの配置先のフォルダに移動します。

>cd {NEXT 自動認証クリエイターインストーラーの配置先}

5. インストールオプションを指定して NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行します。
 ▶ 実行例

> SetupNEXTAutoAuth\_Creator<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

※オプション値については、「7.3. NEXT 自動認証クリエイターのインストールオプション」を参照 してください。

6. 上記コマンドの応答後、以下コマンドを実行し、実行の戻り値を確認します。

>echo %errorlevel%

※戻り値については、以下を確認してください。

戻り値	説明
0	セットアップが正常に終了しました。
1	セットアップを初期化できませんでした。
2	ユーザーがインストール開始前に、ウィザードで[キャンセル]をクリックするか、[こ
	れでインストールします]メッセージボックスを開いて[いいえ]を選択しました。
3	次のインストールフェーズに進む準備中(インストール前のウィザードページの表示
	から実際のインストールプロセスまで等)に致命的なエラーが発生しました。
	※メモリや Windows リソースが不足するなど、異常な状況を除いて、ほぼ発生しま
	せん。
4	実際のインストールプロセス中に致命的なエラーが発生しました。
	※[中止-再試行-無視]ボックスが表示される原因となるエラーは、致命的なエラーで
	はありません。ユーザーがそのようなメッセージボックスで[中止]を選択すると、終
	了コード 5 が返されます。
5	ユーザーは、実際のインストールプロセス中にキャンセルをクリック、または中止を
	クリックした。
6	セットアッププロセスはデバッガーによって強制的に終了されました。
	(コンパイラ IDE では[実行]   [終了]が使用されました)

戻り値	説明
7	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できないと判断され
	ました。
8	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できず、問題を修正
	するためにシステムを再起動する必要があると判断されました。
10	バージョンアップの際に NEXT 自動認証クリエイターの終了に失敗しました。
	※新規インストール時は、このエラーは発生しません。
1002	インストールファイルのバックアップに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1003	インストールキャンセルによるロールバックに成功しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1004	インストールキャンセルによるロールバックに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1005	インストール済みの NEXT 自動認証クリエイターより古いバージョンの NEXT 自動
	認証クリエイターインストーラーが実行されました。
5001	NEXT クライアントがインストールされていないコンピューターで NEXT 自動認証
	クリエイターインストーラーが実行されました。
5002	NEXT クライアントと異なるメジャーバージョンの NEXT 自動認証クリエイターイ
	ンストーラーが実行されました。

7. 戻り値が「0」の場合、コンピューターを再起動してください。

※「0」以外の場合は、NEXT 自動認証クリエイターが正常にインストールできていない為、再度イン ストールが必要です。

「「「「「「「」」」」、「「「」」」、「」」」、「「」」、「「」」、「「」」
例:Setup.bat
@echo off
SetupNEXTAutoAuth_Creator<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART
/SUPPRESSMSGBOXES
if %errorlevel%==0 (
echo NEXTAutoAuth_Creator Install OK.
) else (
echo NEXTAutoAuth_Creator Install NG. ErrCode:%errorlevel%
)
pause
※上記コマンドの場合、インストールバッチファイルは NEXT 自動認証クリエイターインストーラ
ーと同じフォルダに配置してください。

7.3.2. サイレントバージョンアップインストール

手順は、サイレント新規インストール手順と同様です。 「7.3.1. サイレント新規インストール」を参照してください。

 サイレントインストールでバージョンアップを行う場合は、実行中の NEXT 自動認証クリエ イターを終了してバージョンアップを行います。サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証クリエイターも終了されます。

## 8. NEXT 自動認証プレイヤー

NEXT 自動認証プレイヤー機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされているコンピュ ーターに NEXT 自動認証プレイヤーをインストールしてください。

8.1. NEXT 自動認証プレイヤーをインストールする

NEXT 自動認証プレイヤーのインストールは、以下の手順で行います。

- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe」を任 意の場所に配置してください。
- 3. 「SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



 NEXT 自動認証プレイヤーのインストールを行うには、NEXT クライアントのインスト ールが完了している必要があります。
 NEXT クライアントのインストールが完了していない場合は、NEXT 自動認証プレイヤ ーインストーラー実行時に以下のエラーが表示され、NEXT 自動認証プレイヤーをイン ストールすることができません。

(Info	インストール済の NEXT クライアントのメジャーインストーラーのメジャーバージョンが異され、NEXT 自動認証プレイヤーをインストー ※下記は、v1.x.xの NEXT クライアントがイ NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを影	ャーバージョンと NEXT 自動認証プレイ ≹なっている場合は、以下のエラーが表示 −ルすることができません。 ンストールされている環境に v2.x.x の €行した場合の例です。
	ชางหาวาว ×	
	アプリケーションが要求するNEXT クライアントのバージョンは2が必要です。 NEXT クライアントのバージョン2がインストールされている環境で実行してくだ さい。	
	()	

5. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(110) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

6. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



7. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



8. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



Info	NEXT 自動認証プレイヤーのインストール後、システムが再起動を必要と判断した場合
	は、以下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	◆ NEXT 自動認証プレイヤーパージョン 2.0.0.404171105 セットアップ - □ ×
	<ul> <li>NEXT 自動認証プレイヤーセットアップウィザードの完了</li> <li>NEXT 自動認証プレイヤーセットアップウィザードの完了</li> <li>NET 自動認証プレイヤーのインストールを完了するためには、エレビューターを 構築的するよ夏があります。すぐに再起動しますか?</li> <li>④ (空で正再返酬で)</li> <li>● (位で手動で再起動で)</li> </ul>
	<b>元</b> 7(5)
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示された場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってください。
	I7- X
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК

8.2. NEXT 自動認証プレイヤーをバージョンアップする

NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe」をバ ージョンアップ対象のコンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTAutoAuth\_ Player<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



 下図が表示されます。NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT 自動認証プレイヤーのプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場合は、<はい >ボタンをクリックしてください。

<はい>ボタンをクリックすると、サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証プレイヤーも 終了されます。

<いいえ>ボタンをクリックすると、NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンアップを中止します。 (NEXT 自動認証プレイヤーは終了されません)



MEXT 自動認証プレイヤーの終了に失敗した場合は、下図のプロセス終了エラーダイア ログが表示され、NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンアップを中止します。

セットアップ	f	Х
	NEXT 自動認証プレイヤーを終了できなかったため、インストールを中止しま す	
	OK	

6. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタ ンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT 自動認証プレイヤーのモジュールが全て再インストールされます。

NEXT 自動認証プレイヤーの動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



 インストール済みの NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンと実行中の NEXT 自動認 証プレイヤーインストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にインストールモー ドが選択され、本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合
- 7. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、バージョンアップが開始されます。少しお待ちください。



9. バージョンアップが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



Info	NEXT 自動認証プレイヤーのインストール後、システムが再起動を必要と判断した場合
	は、以下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	● NEXT 自動認証プレイヤー パージョン 2.0.0.404171105 セットアップ - □ ×
	NEXT 自動認証プレイヤー セットアップウィザードの完了           Nr 目動認証プレイヤー セットアップウィザードの完了           OCT           ● CTC(再起動で)           ● (なで手動で再起動で)           ● (なで手動で再起動で)
	<b>元</b> 7(f)
<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面 た場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を さい。	
	エラー     ×       ・     コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК

8.3. NEXT 自動認証プレイヤーのインストールオプション

インストールオプションを指定して、NEXT 自動認証プレイヤーをインストールすることもできます。

▶ 実行例

SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

オプション値	説明
/VERYSILENT	「インストール状況」のウィンドウを表示しない
/NORESTART	インストール完了後に、システムを再起動しない
	※指定がない場合、インストール完了後にシステムが再起動を必要と判
	断した場合は再起動されます。
/SUPPRESSMSGBOXES	メッセージボックスを表示しない(エラー発生時も含む)

オプション値「/NORESTART」を使用する場合、インストール後に再起動が必要な場合で
 も自動で再起動はされません。
 再起動を促された場合は、手動で再起動を行ってください。

 オプション値 「/SUPPRESSMSGBOXES」を使用する場合、インストール実行時にエラー が発生していてもエラー内容が表示されません。
 「echo %errorlevel%」のコマンドを実行して、必ず戻り値を確認するようにしてください。 8.3.1. サイレント新規インストール

MEXT 自動認証プレイヤー機能を使用する場合は、NEXT クライアントがインストールされ ている必要があります。

- 1. NEXT クライアントがインストールされているコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサ インインしてください。
- 2. NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe」を任 意の場所に配置してください。
- 3. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 4. NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーの配置先のフォルダに移動します。

>cd {NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーの配置先}

5. インストールオプションを指定して NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行します。
 ▶ 実行例

> SetupNEXTAutoAuth\_Player<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

※オプション値については、「8.3. NEXT 自動認証プレイヤーのインストールオプション」を参照し てください。

6. 上記コマンドの応答後、以下コマンドを実行し、実行の戻り値を確認します。

>echo %errorlevel%

※戻り値については、以下を確認してください。

戻り値	説明
0	セットアップが正常に終了しました。
1	セットアップを初期化できませんでした。
2	ユーザーがインストール開始前に、ウィザードで[キャンセル]をクリックするか、[こ
	れでインストールします]メッセージボックスを開いて[いいえ]を選択しました。
3	次のインストールフェーズに進む準備中(インストール前のウィザードページの表示
	から実際のインストールプロセスまで等)に致命的なエラーが発生しました。
	※メモリや Windows リソースが不足するなど、異常な状況を除いて、ほぼ発生しま
	せん。
4	実際のインストールプロセス中に致命的なエラーが発生しました。
	※[中止-再試行-無視]ボックスが表示される原因となるエラーは、致命的なエラーで
	はありません。ユーザーがそのようなメッセージボックスで[中止]を選択すると、終
	了コード 5 が返されます。
5	ユーザーは、実際のインストールプロセス中にキャンセルをクリック、または中止を
	クリックした。
6	セットアッププロセスはデバッガーによって強制的に終了されました。
	(コンパイラ IDE では[実行]   [終了]が使用されました)

戻り値	説明
7	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できないと判断され
	ました。
8	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できず、問題を修正
	するためにシステムを再起動する必要があると判断されました。
10	バージョンアップの際に NEXT 自動認証プレイヤーの終了に失敗しました。
	※新規インストール時は、このエラーは発生しません。
1002	インストールファイルのバックアップに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1003	インストールキャンセルによるロールバックに成功しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1004	インストールキャンセルによるロールバックに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1005	インストール済みの NEXT 自動認証プレイヤーより古いバージョンの NEXT 自動認
	証プレイヤーインストーラーが実行されました。
5001	NEXT クライアントがインストールされていないコンピューターで NEXT 自動認証
	プレイヤーインストーラーが実行されました。
5002	NEXT クライアントと異なるメジャーバージョンの NEXT 自動認証プレイヤーイン
	ストーラーが実行されました。

7. 戻り値が「0」の場合、コンピューターを再起動してください。

※「0」以外の場合は、NEXT 自動認証プレイヤーが正常にインストールできていない為、再度インス トールが必要です。

•	MID 以下のようなインストールバッチファイルを作成して実行することもできます。
	例:Setup.bat
	@echo off
	SetupNEXTAutoAuth_Player<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART
	/SUPPRESSMSGBOXES
	if %errorlevel%==0 (
	echo NEXTAutoAuth_Player Install OK.
	) else (
	echo NEXTAutoAuth_Player Install NG. ErrCode:%errorlevel%
	)
	pause
	※上記コマンドの場合、インストールバッチファイルは NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー
	と同じフォルダに配置してください。

8.3.2. サイレントバージョンアップインストール

手順は、サイレント新規インストール手順と同様です。

「8.3.1. サイレント新規インストール」を参照してください。

● サイレントインストールでバージョンアップを行う場合は、実行中の NEXT 自動認証プレイ ヤーを終了してバージョンアップを行います。サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証プレイヤーも終了されます。

## 9. NEXT 自動認証スタンドアロン版

NEXT 自動認証スタンドアロン版は、NEXT クライアントがインストールされていない環境でもインストールが可能です。

9.1. NEXT 自動認証スタンドアロン版をインストールする

NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストールは、以下の手順で行います。

- NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe」を任意の場所に配置してください。
- 2. 「SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe」を実行してください。
- 3. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。使用許諾契約書をお読み頂いて内容に同意して頂ける場合は「同意する」を選択 して<次へ>ボタンをクリックしてください。



(M) 使用許諾契約書の内容に同意して頂けない場合は、<キャンセル>ボタンをクリックして、インストールを中止してください。

5. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



6. しばらくすると、下図が表示され、インストールが開始されます。少しお待ちください。



7. インストールが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



Info	NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストール後、システムが再起動を必要と判断し
	た場合は、以下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	● NEXT 自動認証スタンドアロン版 パージョン 2.0.0.404171111 セットアップ - □ ×
	アレビンドレンドロン版セットアップウィザードの たっ、 のでご用起動しますか? 通びご用起動しますか? 通びご用起動しますか? 予定 第7定
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示された場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってください。
	17- X
	・ コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК

9.2. NEXT 自動認証スタンドアロン版をバージョンアップする

NEXT 自動認証スタンドアロン版のバージョンアップは、以下の手順で行います。

- 1. バージョンアップ対象のコンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラー「SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe」をバージョンアップ対象のコンピューターに配置してください。
- 3. 「SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe」を実行してください。
- 4. スプラッシュスクリーンが表示されます。インストールの準備をしていますので、少しお待ちください。



5. 下図が表示されます。NEXT 自動認証スタンドアロン版のバージョンアップを継続するため、実行中の NEXT 自動認証スタンドアロン版のプロセス終了を確認する画面です。バージョンアップを継続する場 合は、<はい>ボタンをクリックしてください。

<はい>ボタンをクリックすると、サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証スタンドアロン版も終了されます。

<いいえ>ボタンをクリックすると、NEXT 自動認証スタンドアロン版のバージョンアップを中止します。

(NEXT 自動認証スタンドアロン版は終了されません)

セットアップ		×	
? ? 彩	バストールを継続するには、NEXT 自動認証スタンドアロン版を終了する必 があります。 了してインストールを継続しますか?	ί.	
	はいのしいえの		
(mfo	NEXT 自動認証スタンドアロン版( ダイアログが表示され、NEXT 自動 ます。	の終了に失敗した 動認証スタンドス	た場合は、下図のプロセス終了エラー アロン版のバージョンアップを中止し
	セットアップ	×	
	NEXT 自動認証スタンドアロン版を終了できなかったた 止します	こめ、インストールを中	
		ОК	

6. 下図が表示されます。「上書きインストール」、または「修復インストール」を選択して<次へ>ボタ ンをクリックしてください。

通常は、「上書きインストール」を選択してください。

「修復インストール」を選択した場合は、NEXT 自動認証スタンドアロン版のモジュールが全て再イン ストールされます。

NEXT 自動認証スタンドアロン版の動作が不安定になった場合は、「修復インストール」を選択してください。



 インストール済みの NEXT 自動認証スタンドアロン版のバージョンと実行中の NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーのバージョンが異なる場合は、強制的にイン ストールモードが選択され、本画面が表示されない場合があります。
 例として、以下のような状態が発生した場合、インストールモードの選択画面は表示さ れません。
 ・「Microsoft .NET Runtime」のメジャーバージョンアップが発生した場合

- ・製品のバージョンアップ時に不要なモジュールが残存する状態が発生した場合
- 7. 下図が表示されます。<インストール>ボタンをクリックしてください。



8. しばらくすると、下図が表示され、バージョンアップが開始されます。少しお待ちください。

🍬 NEXT 自動認証スタンドアロン版 バーシ	ν́∋ン 2.0.0.404171111 セットアップ		-		×
<b>インストール状況</b> ご使用のコンピューターに NEXT 自動 い。 ファイルを展開しています C:¥¥ARCACLAVIS NEXT¥	認証スタンドアロン版をインストールして	います。しばらくお	待ちくださ		
				キャンセ	14

9. バージョンアップが完了すると、下図が表示されますので、<完了>ボタンをクリックしてください。



Info	NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストール後、システムが再起動を必要と判断し
	た場合は、以下の画面が表示されますので、必ず再起動を行ってください。
	● NEXT 自動認証スタンドアロン版 バージョン 2.0.0.404171111 セットアップ - □ ×
	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>
	<b>*</b> 7/6
	<すぐに再起動>を選択し、<完了>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示された場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってください。
	I7- X
	・ コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。
	ОК

9.3. NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストールオプション

インストールオプションを指定して、NEXT 自動認証スタンドアロン版をインストールすることもできます。

▶ 実行例

SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES

オプション値	説明
/VERYSILENT	「インストール状況」のウィンドウを表示しない
/NORESTART	インストール完了後に、システムを再起動しない
	※指定がない場合、インストール完了後にシステムが再起動を必要と判
	断した場合は再起動されます。
/SUPPRESSMSGBOXES	メッセージボックスを表示しない(エラー発生時も含む)

オプション値「/NORESTART」を使用する場合、インストール後に再起動が必要な場合で
 も自動で再起動はされません。
 再起動を促された場合は、手動で再起動を行ってください。

 オプション値 「/SUPPRESSMSGBOXES」を使用する場合、インストール実行時にエラー が発生していてもエラー内容が表示されません。
 「echo %errorlevel%」のコマンドを実行して、必ず戻り値を確認するようにしてください。 9.3.1. サイレント新規インストール

- 1. NEXT 自動認証スタンドアロン版用コンピューターに Administrators 権限のユーザーでサインインしてください。
- 2. 任意のフォルダに NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラー 「SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe」を配置してください。
- 3. コマンドプロンプトを管理者権限で起動してください。
- 4. NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーの配置先のフォルダに移動します。

>cd {NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーの配置先}

5. インストールオプションを指定して NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーを実行します。
 ▶ 実行例

> SetupNEXTAutoAuth\_Standalone<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART

/SUPPRESSMSGBOXES

※オプション値については、「9.3. NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストールオプション」を 参照してください。

6. 上記コマンドの応答後、以下コマンドを実行し、実行の戻り値を確認します。

>echo %errorlevel%

※戻り値については、以下を確認してください。

戻り値	説明
0	セットアップが正常に終了しました。
1	セットアップを初期化できませんでした。
2	ユーザーがインストール開始前に、ウィザードで[キャンセル]をクリックするか、[こ
	れでインストールします]メッセージボックスを開いて[いいえ]を選択しました。
3	次のインストールフェーズに進む準備中(インストール前のウィザードページの表示
	から実際のインストールプロセスまで等)に致命的なエラーが発生しました。
	※メモリや Windows リソースが不足するなど、異常な状況を除いて、ほぼ発生しま
	せん。
4	実際のインストールプロセス中に致命的なエラーが発生しました。
	※[中止-再試行-無視]ボックスが表示される原因となるエラーは、致命的なエラーで
	はありません。ユーザーがそのようなメッセージボックスで[中止]を選択すると、終
	了コード 5 が返されます。
5	ユーザーは、実際のインストールプロセス中にキャンセルをクリック、または中止を
	クリックした。
6	セットアッププロセスはデバッガーによって強制的に終了されました。
	(コンパイラ IDE では[実行]   [終了]が使用されました)
7	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できないと判断され
	ました。

戻り値	説明
8	インストールの準備段階で、セットアップはインストールを続行できず、問題を修正
	するためにシステムを再起動する必要があると判断されました。
10	バージョンアップの際に NEXT 自動認証スタンドアロン版の終了に失敗しました。
	※新規インストール時は、このエラーは発生しません。
1002	インストールファイルのバックアップに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1003	インストールキャンセルによるロールバックに成功しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1004	インストールキャンセルによるロールバックに失敗しました。
	※修復インストール以外時は、このエラーは発生しません。
1005	インストール済みの NEXT 自動認証スタンドアロン版より古いバージョンの NEXT
	自動認証スタンドアロン版インストーラーが実行されました。

 7. 戻り値が「0」の場合、コンピューターを再起動してください。
 ※「0」以外の場合は、NEXT 自動認証スタンドアロン版が正常にインストールできていない為、再度 インストールが必要です。

C	📫 以下のようなインストールバッチファイルを作成して実行することもできます。
	例:Setup.bat
	@echo off
	SetupNEXTAutoAuth_Standalone<バージョン>.exe /VERYSILENT /NORESTART
	/SUPPRESSMSGBOXES
	if %errorlevel%==0 (
	echo NEXTAutoAuth_Standalone Install OK.
	) else (
	echo NEXTAutoAuth_Standalone Install NG. ErrCode:%errorlevel%
	)
	pause
	※上記コマンドの場合、インストールバッチファイルは NEXT 自動認証スタンドアロン版インスト
	- ラーと同じフォルダに配置してください。

## 9.3.2. サイレントバージョンアップインストール

手順は、サイレント新規インストール手順と同様です。

「9.3.1. サイレント新規インストール」を参照してください。

 サイレントインストールでバージョンアップを行う場合は、実行中の NEXT 自動認証スタン ドアロン版を終了してバージョンアップを行います。サインイン中の別ユーザーで実行中の NEXT 自動認証スタンドアロン版も終了されます。 付録

アンインストール方法

NEXT サーバー

NEXT オールインワンサーバーサーバーをアンインストールする手順を記載していますが、
 他の構成の NEXT サーバーをアンインストールする場合も同様の手順となります。
 他の構成の NEXT サーバーをアンインストールする場合は、「4.1. NEXT サーバーのイン
 ストーラーの種類」を参照してアンインストールを行ってください。

- [アプリと機能]より「NEXT サーバー タイプ A バージョン N.N」の<アンインストール>をクリック してください。
   ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT サーバー タイプ A バージョン N.N」の< アンインストール>でアンインストールも可能です。
   ※「N」は数字
- 2. 下図が表示されます。「IIS 停止確認」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。

アンインストール	۷ ×	
נד ?	ンインストール前にIISを停止します。よろしいですか?	
	はいの いいえい	
Info	<いいえ>ボタンをク	ノックすると、アンインストールを中断します。
Info	NEXT オールイン DB 表示されません。	サーバーでインストールした場合は、IIS 停止確認ダイアログは

3. 下図が表示されます。「IIS Web サイト削除確認」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。



MEXT オールイン DB サーバーでインストールした場合は、IIS 削除確認ダイアログは 表示されません。

(IIIO <いいえ>をクリックしてもアンインストールは継続します。 その場合は IIS Web サイトは削除されずに残ります。

4. 下図が表示されます。「アンインストール確認」ダイアログの<はい>ボタンをクリックしてください。



5. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



6. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



◆ NEXT サーバーのアンインストールで削除されないミドルウェアの削除方法について
 NEXT サーバーでインストールされたミドルウェアの内、アンインストールで削除されないミドルウェアと削除方法について説明します。

削除されないミドルウェア	削除方法
Microsoft .NET 8.0.3 -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
Windows Server Hosting	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
	ル>も可能です。
Microsoft .NET Runtime -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 (x64)	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
	ル>も可能です。
Microsoft .NET Runtime -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 (x86)	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
	ル>も可能です。
Microsoft ASP.NET Core	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 – Shared Framework	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x64)	ル>も可能です。
Microsoft ASP.NET Core	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 – Shared Framework	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x86)	ル>も可能です。
Microsoft Visual C++	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
2015-2022 Redistributable	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x64) - 14.40.33810	ル>も可能です。
Microsoft Visual C++	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
2015-2019 Redistributable	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x86) - 14.25.28508	ル>も可能です。
PostgreSQL 13	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
	ル>も可能です。
	※PostgreSQLを削除してもインストーラーで設定した「データベー
	スの配置先」のデータフォルダは残りますので、こちらは手動で削除
	します。
IIS	1. 「サーバーマネージャー」で[管理] - [役割と機能の削除]を選択
	し、役割と機能の削除ウィザードを開きます。
	2. 「サーバーの役割」で「Web サーバー(IIS)」のチェックを外し
	ます。
	3. 「次へ]でウィザードを進め、最後に「削除]で削除を実行します。

NEXT クライアント

1. [アプリと機能]より「NEXT クライアント バージョン N.N」の<アンインストール>をクリックして ください。

※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT クライアント バージョン N.N」の<アンイ ンストール>でアンインストールも可能です。

※「N」は数字

2. 下図が表示されます。 「NEXT クライアント アンインストール」 ダイアログの<はい>ボタンをクリッ クしてください。



(1110) <いいえ>ボタンをクリックすると、アンインストールを中断します。

3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



アンインストール時にファイルが削除できない状態が発生した場合は、以下の画面が表示されます。
 その場合は、コンピューターを再起動した後、手動で残存したファイルを削除してください。
 NEXT クライアントアンインストール
 NEXT クライアント のアンインストールが完了しました。
 いくつかの項目が削除できませんでした。手動で削除してください。

◆ NEXT クライアントのアンインストールで削除されないミドルウェアの削除方法について NEXT クライアントでインストールされたミドルウェアの内、アンインストールで削除されないミドル ウェアと削除方法について説明します。

削除されないミドルウェア	削除方法
Microsoft .NET Runtime -	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 (x64)	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
	ル>も可能です。
Microsoft ASP.NET Core	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
8.0.3 – Shared Framework	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x64)	ル>も可能です。
Microsoft Windows	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
Desktop Runtime - 8.0.3	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x64)	ル>も可能です。
Microsoft Visual C++	[アプリと機能]から<アンインストール>をクリックします。
2015-2022 Redistributable	※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]から<アンインストー
(x64) - 14.40.33810	ル>も可能です。
NEXT 離席モニター

 [アプリと機能]より「NEXT 離席モニター バージョン N.N」の<アンインストール>をクリックして ください。
 ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT 離席モニター バージョン N.N」の<アンイ</li>

ンストール>でアンインストールも可能です。 ※「N」は数字

2. 下図が表示されます。 「NEXT 離席モニター アンインストール」 ダイアログの<はい>ボタンをクリッ クしてください。



3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。アンインストールの完了には再起動が必要です。「アンインストール完了」ダイ アログで<はい>ボタンをクリックして再起動してください。

NEXT 離席モニタ	<i>アー アンイン</i> ストール ×	
? NEXT 必要	離席モニターの削除を完了するためには、コンピューターを再起動する があります。すぐに再起動しますか?	
Info	<はい>ボタンをクリックした場合に以下の画面が表示された場合は、スタートメニューから[電源]-[再起動]を選択して手動で再起動を行ってください。	
	17- X	
	コンピューターの再起動に失敗しました。手動で再起動してください。	
	ОК	

NEXT 自動認証クリエイター

- [アプリと機能]より「NEXT 自動認証クリエイター バージョン N.N」の<アンインストール>をクリ ックしてください。
   ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT 自動認証クリエイター バージョン N.N」の <アンインストール>でアンインストールも可能です。
   ※「N」は数字
- 2. 下図が表示されます。 「NEXT 自動認証クリエイター アンインストール」 ダイアログの<はい>ボタン をクリックしてください。



(1110) <いいえ>ボタンをクリックすると、アンインストールを中断します。

3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



NEXT 自動認証プレイヤー

- [アプリと機能]より「NEXT 自動認証プレイヤー バージョン N.N」の<アンインストール>をクリッ クしてください。
   ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT 自動認証プレイヤー バージョン N.N」の< アンインストール>でアンインストールも可能です。
   ※「N」は数字
- 2. 下図が表示されます。 「NEXT 自動認証プレイヤー アンインストール」 ダイアログの<はい>ボタンを クリックしてください。



「「「」」 <いいえ>ボタンをクリックすると、アンインストールを中断します。

3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



### NEXT 自動認証スタンドアロン版

- [アプリと機能]より「NEXT 自動認証スタンドアロン版 バージョン N.N」の<アンインストール>を クリックしてください。
   ※[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より「NEXT 自動認証スタンドアロン版 バージョン N.N」 の<アンインストール>でアンインストールも可能です。
   ※「N」は数字
- 2. 下図が表示されます。「NEXT 自動認証スタンドアロン版 アンインストール」 ダイアログの<はい>ボ タンをクリックしてください。



3. しばらくすると、下図が表示され、アンインストールが開始されます。少しお待ちください。



4. 下図が表示されます。「アンインストール完了」ダイアログが表示されるとアンインストール完了です。



NEXT の各種ツール

◆ 顔画像登録ツール

顔情報一括インポートの顔画像の撮影に使用します。 <製品メディアまたはISOファイル>¥Utility¥ArcOlFaceCamera を使用するコンピューターにコピー して、フォルダ内にある ArcOlFaceCamera.exe を実行します。 具体的な使用方法は、「顔情報一括インポートガイド」を参照してください。

 ◆ 顔情報インポートファイル生成ツール 顔情報一括インポートの撮影した顔画像からインポートファイルの生成に使用します。
 <製品メディアまたは ISO ファイル>¥Utility¥ArcOlFaceInfoGen を使用するコンピューターにコピ ーして、フォルダ内にある ArcOlFaceInfoGenStart.exe を実行します。
 具体的な使用方法は、「顔情報一括インポートガイド」を参照してください。

## インストーラーのエラーメッセージ

NEXT サーバーインストーラー

NEXT サーバーのインストール、アンインストールした際に表示されるエラーメッセージです。 エラーメッセージは、タイプ A/タイプ Bで共通となります。

出力メッセージ	対応方法
前回のインストールが正常に終了さ	NEXT サーバーのインストールが不完全な状態でインストーラー
れていません。	を起動すると表示されるエラーです。
NEXT サーバーをアンインストール	インストール済みの NEXT サーバーをアンインストール後にコン
してから再実行をして下さい。	ピューターを再起動して、改めて NEXT サーバーインストーラー
	を実行してください。
既に NEXT サーバーがインストール	NEXT サーバー タイプAがインストールされている環境でNEXT
されています。	サーバー タイプ B のインストーラーを実行した場合など、インス
この環境で異なる構成のインストー	トールされているタイプと異なるインストーラーを実行した場合
ラーは実行できません。	に表示されるエラーです。
	インストール済みの NEXT サーバーをアンインストール後にコン
	ピューターを再起動して、改めて NEXT サーバーインストーラー
	を実行してください。
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT サーバーより古いバージョンの NEXT
れているため、インストールをキャン	サーバーインストーラーを実行した際に表示されるエラーです。
セルしました	NEXT サーバーインストーラーが正しいか確認してください。
	対象の NEXT サーバーインストーラーを実行する場合は、インス
	トール済みの NEXT サーバーをアンインストールし、改めて
	NEXT サーバーインストーラーを実行してください。
パスワードは8文字以上入力が必要	データベースのパスワードを8文字未満で入力した際に表示され
です	るエラーです。
	8文字以上のパスワードで再入力してください。
NEXT オールイン DB サーバーのホ	NEXT オールインDBサーバーのホスト名が未入力の際に表示さ
スト名が入力されていません	れるエラーです。
	NEXT オールイン DB サーバーのホスト名を入力してください。

出力メッセージ	対応方法
無効な文字が入力されています	データベースのパスワード、NEXT オールイン DB サーバーのホ
	スト名に使用できない文字が含まれている際に表示されるエラー
	です。
	使用できる以下の文字種を参考にパスワードを再入力してくださ
	ίι.
	・半角英数字:0~9、A~Z、a~z
	・半角記号:! # % & ( ) * + , / ; < = > ? @ [ ] _ {   } ~ ^
	"¥
無効な IP アドレスが入力されていま	IP アドレスが未入力か、IP アドレスに使用できない文字が含まれ
す	ている際に表示されるエラーです。
	IPアドレスに使用できる以下の文字種を参考にIPアドレスを再入
	カしてください。
	・半角数字:0~9
	・半角記号 : ピリオド(.)
IIS の停止に失敗したため、インスト	インストール実行中に IIS 停止に失敗した際に表示されるエラー
ールを中止します	です。
	一度コンピューターを再起動して改めて NEXT サーバーインスト
	ーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーをアンインストール
	してコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーインストー
	ラーを実行してください。
DBの接続設定に失敗しました	インストール実行中に設定ファイルの書き換え失敗した際に表示
	されるエラーです。
	NEXT サーバーをアンインストールしてコンピューターを再起動
	した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してくださ
	L۱.

出力メッセージ	対応方法
DBの初期化に失敗しました	データベースのサービスが起動していない、または何らかの理由
	でデータベースが操作できない場合に表示されるエラーです。
	まずは NEXT サーバーのインストールに失敗しているため、
	NEXT サーバーをアンインストールしてください。
	以下の手順で PostgreSQL のサービスが稼働しているかを確認し
	ます。
	1. WindowsServerのスタートメニュー [Windows 管理ツー
	ル] > [サービス]を選択し、サービスを起動します。
	2. 一覧から「postgresql-x64-13」を探し、状態が「実行中」で
	あることを確認します。
	サービスが実行中では無い場合は右クリックから[開始]を選択し
	実行した後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してく
	ださい。
	一覧に「postgresql-x64-13」が存在しない、またはサービスが
	実行できない場合は PostgreSQL をアンインストールした後、
	NEXT サーバーインストーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーと PostgreSQL をア
	ンインストールしてコンピューターを再起動した後、NEXT サー
	バーインストーラーを実行してください。
設定ファイル(pg_hba.conf)の書き	データベースの設定ファイルの書き換えに失敗した際に表示され
換えに失敗しました	るエラーです。
	まずは NEXT サーバーのインストールに失敗しているため、
	NEXT サーバーをアンインストールしてください。
	データベースの配置先(初期値:C:¥ProgramData¥ARCACLAVIS
	NEXT¥data)の配下にある pg_hba.conf が編集できる状態かを
	確認して、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行してくだ
	さい。
	上記手順で改善しない場合や原因が不明な場合は PostgreSQL を
	アンインストールした後にコンピューターを再起動して NEXT サ
	ーバーインストーラーを実行してください。
IIS Web サイトの作成に失敗しまし	IISのWebサイト作成に失敗した際に表示されるエラーです。
た	一度コンピューターを再起動して改めて NEXT サーバーインスト
	ーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーをアンインストール
	してコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーインストー
	ラーを実行してください。

出力メッセージ	対応方法
IIS の開始に失敗しました	IIS の起動に失敗した際に表示されるエラーです。
	一度コンピューターを再起動して改めて NEXT サーバーインスト
	ーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーをアンインストール
	してコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーインストー
	ラーを実行してください。
タスクスケジューラの作成に失敗し	NEXT サーバーのタスクスケジューラ「NEXTServerDeleteLog」
ました	の作成に失敗した際に表示されるエラーです。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーをアンインストール
	してコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーインストー
	ラーを実行してください。
ファイアウォールの追加に失敗しま	ファイアウォール設定の追加に失敗した際に表示されるエラーで
した	す。
	再度 NEXT サーバーインストーラーを実行してください。
	上記対応で改善しない場合は NEXT サーバーをアンインストール
	してコンピューターを再起動した後、NEXT サーバーインストー
	ラーを実行してください。
データベースの設定に失敗しました	DB 関連のエラーでインストールに失敗した際に表示されるエラ
	ーです。
	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
	ください。
インストールに失敗しました	DB 以外のエラーでインストールに失敗した際に表示されるエラ
	ーです。
	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
	ください。

出力メッセージ	対応方法
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに
	NEXT サーバーのインストールフォルダ「C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Server」が登録されている場合も本
	エラーが表示されます。
	📙   🔄 📮 =   Windows
	ファイル ホーム 共有 表示
	← → 、 ↑ 🔄 > PC > ローカル ディスク (C:) >
	名前
	■ デスクトップ オ ADFS
	🗎 ドキュメント 💉 🔂 AppReadiness
	E ビクチャ オ assembly
	Boot
	PC Branding
	- ダウンロード Containerry
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。
	NEXT サーバーをバージョンアップする場合は、エクスプローラ
	ーを終了させた後、改めて NEXT サーバーインストーラーを実行
	してください。
インストールを中断しました。	NEXT サーバーのインストール中にキャンセル処理が行われた際
インストーラーを再実行して下さい。	に、正常にロールバック処理が成功しました。
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。
	NEXT サーバーをバージョンアップする場合は、 再度 NEXT サー
	バーインストーラーを実行してください。
インストールに失敗しました。	NEXT サーバーのインストール中にキャンセル処理が行われた際
アンインストール後、インストーラー	に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示されるエラー
を再実行して下さい。	です。
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。
	インストール済みの NEXT サーバーをアンインストール後にコン
	ビューターを冉起動して、改めて NEXT サーバーインストーラー
IIS 停止に矢敗しました。アンインス	IIS 停止に矢敗した際に表示されるエラーです。
トールはキャンセルされました。 	以下の手順により手動で IIS を停止した後、改めてアンインスト
	1. WindowsServerのスタートメニュー [Windows 管理ツー
	ル]>[サーヒス]を選択し、サーヒスを起動します。
	2. 一覧から   World Wide Web 発行サービス」を探し、右クリ
	ックして[停止]を選択します。

出力メッセージ	対応方法
IISの開始に失敗しました。アンイン	IIS の起動に失敗した際に表示されるエラーです。
ストール後、IISを開始してください。	以下の手順により手動で IIS を起動します。
	1. WindowsServer のスタートメニュー [Windows 管理ツー
	ル] > [サービス]を選択し、サービスを起動します。
	2. 一覧から「World Wide Web 発行サービス」を探し、右クリ
	ックして[開始]を選択します。

NEXT クライアントインストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
他のユーザーがサインインしている	デスクトップセッションが複数起動している状態で NEXT クライ
ため、インストールをキャンセルしま	アントインストーラーを実行した際に表示されるエラーです。
した	デスクトップセッションが複数起動している状態は、以下の状態
	となります。
	・他のユーザーがサインインしている状態
	・リモートデスクトップ接続状態
	デスクトップセッションを1つにした状態で、再度 NEXT クライ
	アントインストーラーを実行してください。
クライアント設定ファイルが見つか	新規インストール時に NEXT クライアント端末設定ファイル
りません	「client.json」が配置されていない状態で NEXT クライアントイ
	ンストーラーを実行した際に表示されるエラーです。
	NEXT クライアントインストーラーと NEXT クライアント端末
	設定ファイル「client.json」を同フォルダに配置した状態で、再
	度 NEXT クライアントインストーラーを実行してください。
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT クライアントより古いバージョンの
れているため、インストールをキャン	NEXT クライアントインストーラーを実行した際に表示されるエ
セルしました	ラーです。
	NEXT クライアントインストーラーが正しいか確認してくださ
	ر، ۱۰
	対象の NEXT クライアントインストーラーを実行する場合は、イ
	ンストール済みの NEXT クライアントをアンインストールし、改
	めて NEXT クライアントインストーラーを実行してください。
NEXT One クライアントがインスト	NEXT クライアント(無料版)がインストールされているコンピュ
ールされているコンピューターには	ーターで NEXT クライアントインストーラーを実行すると表示さ
インストールできません	れるエラーです。
	NEXT クライアントインストーラーを実行する場合は、インスト
	ール済みの NEXT クライアント(無料版)をアンインストールし、
	改めて NEXT クライアントインストーラーを実行してください。
NEXT クライアントを終了できなか	NEXT クライアントのバージョンアップ時、NEXT クライアント
ったため、インストールを中止します	の終了に失敗した際に表示されるエラーです。
	再度 NEXT クライアントインストーラーを実行してバージョンア
	ップを行ってください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
クライアント設定ファイルの取り込	NEXT クライアント端末設定ファイル「client.json」の取り込み
みに失敗しました	に失敗した際に表示されるエラーです。
	管理者の方は NEXT マネージャーのクライアント設定画面から
	NEXT クライアント端末設定ファイルを取得し直し、利用者に配
	布する場所に配置してください。利用者に改めて NEXT クライア
	ントインストーラーと NEXT クライアント端末設定ファイル
	「client.json」を取得の上、NEXT クライアントインストーラー
	を再実行していただいてください。
タスクスケジューラの作成に失敗し	NEXT クライアントのタスクスケジューラ
ました	「NEXTWebAPIServerServiceMonitor」の作成に失敗した際に
	表示されるエラーです。
	再度 NEXT クライアントインストーラーを実行してください。
インストール中にエラーが発生しま	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
した	ください。
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに
	NEXT クライアントのインストールフォルダ「C:¥Program
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Client」が登録されている場合も本工
	ラーが表示されます。
	📙   🕑 📙 🖛   Windows
	クイックアクセス コピー 貼り付け にビン留めする   「ショートカットの貼り付け
	クリップボード
	← → ヾ ↑ □ → PC → □−カル ディスク (C) → Wind
	▲ 名前 ▲ クイック アクヤス
	□ デスクトップ オ □ angrompat
	E ドキュメント オ AppReadiness     Figure 1 - Figure 1
	Client 🖈 🔄 assembly
	E ビデオ bcastdvr
	OneDrive CbsTemp
	   ※本メッセージは 修復インフトーリ時のみまニさわます
	- 5 = 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
インストールを中断しました。	NEXT クライアントのインストール中にキャンセル処理が行われ
インストーラーを再実行して下さい。	た際に、正常にロールバック処理が成功しました。
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。
	NEXT クライアントをバージョンアップする場合は、再度 NEXT
	クライアントインストーラーを実行してください。
インストールに失敗しました。	NEXT クライアントのインストール中にキャンセル処理が行われ
アンインストール後、インストーラー	た際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示されるエ
を再実行して下さい。	ラーです。
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。
	インストール済みの NEXT クライアントをアンインストール後に
	コンピューターを再起動して、改めて NEXT クライアントインス
	トーラーを実行してください。
インストール中に画面ロックした場	NEXT クライアントのインストールが途中で中断されるため、
合	NEXT 認証ができない状態となります。
	以下手順で NEXT クライアントのインストールを継続してくださ
	<i>ل</i> ،
	・Windows 標準認証、または NEXT セーフモードでの Windows
	標準認証で画面ロック解除をして、インストールを継続してくだ
	さい。
	・以下エラーダイアログが表示されている場合は、「再試行」を
	クリックし、インストールを継続してください。
	Transmission of the second sec
	15-
	アクションを選択してください
	C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥Client¥clrjit.dll
	敗存のファイルを直き決え中にエラーが発生しました: DeleteFile エラー: コード 5. アクルコマがちたてからました
	→ 再試行(I)
	→ このファイルをスキップ( <u>S</u> ) (推奨されません)
	→ インストールをキャンセル
	※「このファイルをスキップ」、または「インストールをキャ
	ンセル」をクリックした場合は、NEXT クライアントが正常
	にインストールされないため、再インストールする必要があり
	ます。
インストール中にサインアウト、シャ	NEXT クライアントのインストールが中断されるため、NEXT 認
ットダウンして再起動した場合	証ができない状態となります。
	Windows 標準認証でサインイン後、NEXT クライアントを再イン
	ストールしてください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT クライアントを終了できなか	NEXT クライアントのアンインストール時、NEXT クライアント
ったため、アンインストールを中止し	の終了に失敗した際に表示されるエラーです。
ます	再度 NEXT クライアントのアンインストールを行ってください。

NEXT 離席モニターインストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT クライアント がインストー	NEXT クライアントが予めインストールされていない状態でイン
ルされていません。	ストーラーを実行すると表示されるエラーです。
インストール後に再度実行してくだ	NEXT 離席モニターインストーラーを実行する前に NEXT クラ
さい。	イアントをインストールしてください。
	NEXT クライアントのインストール手順は「5.3. NEXT クライア
	ントをインストールする」を参照してください。
アプリケーションが要求する NEXT	インストール済みの NEXT クライアントのメジャーバージョンと
クライアントのバージョンは{NEXT	異なるメジャーバージョンの NEXT 離席モニターインストーラー
クライアントのメジャーバージョン}	を実行した際に表示されるエラーです。
が必要です。	NEXT クライアントのメジャーバージョンと NEXT 離席モニタ
NEXT クライアントのバージョン	ーインストーラーのメジャーバージョンが同じバージョンか確認
{ NEXT クライアントのメジャーバ	してください。
ージョン}がインストールされている	NEXT クライアントのメジャーバージョンが古い場合は、NEXT
環境で実行してください。	クライアントのバージョンアップを行い、改めて NEXT 離席モニ
	ターインストーラーを実行してください。
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT 離席モニターより古いバージョンの
れているため、インストールをキャン	NEXT 離席モニターインストーラーを実行した際に表示されるエ
セルしました	ラーです。
	NEXT 離席モニターインストーラーが正しいか確認してくださ
	ι, Γ
	対象の NEXT 離席モニターインストーラーを実行する場合は、イ
	ンストール済みの NEXT 離席モニターをアンインストールし、改
	めて NEXT 離席モニターインストーラーを実行してください。
NEXT 離席モニターを終了できなか	NEXT 離席モニターのバージョンアップ時、NEXT 離席モニター
ったため、インストールを中止します	の終了に失敗した際に表示されるエラーです。
	再度 NEXT 離席モニターインストーラーを実行してバージョンア
	ップを行ってください。
インストール中にエラーが発生しま	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
した	ください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法			
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ			
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。			
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに			
	NEXT 離席モニターのインストールフォルダ「C:¥Program			
	Files¥ARCACLAVIS NEXT¥FaceMonitor」が登録されている場合			
	も本エラーが表示されます。			
	📙   📝 📴 🔻   Windows			
	ファイル ホーム 共有 表示			
	$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \square \Rightarrow PC \Rightarrow$ Windows (C:) $\Rightarrow$ Windows $\Rightarrow$			
	名前 <i>柔</i> クイック アクセス			
	デスクトップ か appcompat			
	■ ビュースション A ppReadiness ■ ピクチャ オー assembly			
	☐ FaceMonitor			
	Branding			
	Sユージック Branding     CbsTemp			
	OneDrive     Containers			
	PC CSC			
	→ ネットワーク debug			
	- diagnostics			
	NFXT 離席干二ターをバージョンアップする場合は、エクスプロ			
	ーを実行してください。			
インストールを中断しました。	NEXT 離席モニターのインストール中にキャンセル処理が行われ			
インストーラーを再実行して下さい。	た際に、正常にロールバック処理が成功しました。			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	NEXT 離席モニターをバージョンアップする場合は、再度 NEXT			
	離席モニターインストーラーを実行してください。			
インストールに失敗しました。	NEXT 離席モニターのインストール中にキャンセル処理が行われ			
アンインストール後、インストーラー	た際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示されるエ			
を再実行して下さい。	ラーです。			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	インストール済みの NEXT 離席モニターをアンインストール後に			
	コンビューターを再起動して、改めて NEXT 離席モニターインス			
	トーラーを実行してください。 			
NEXT 離席モニターを終了できなか	NEXT 離席モニターのアンインストール時、NEXT 離席モニター			
ったため、アンインストールを中止し	の終了に失敗した際に表示されるエラーです。 			
ます	再度 NEXT 離席モニターのアンインストールを行ってください。			

# NEXT 自動認証クリエイターインストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT クライアント がインストー	NEXT クライアントが予めインストールされていない状態でイン
ルされていません。	ストーラーを実行すると表示されるエラーです。
インストール後に再度実行してくだ	NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行する前に
さい。	NEXT クライアントをインストールしてください。
	NEXT クライアントのインストール手順は「5.3. NEXT クライア
	ントをインストールする」を参照してください。
アプリケーションが要求する NEXT	インストール済みの NEXT クライアントのメジャーバージョンと
クライアントのバージョンは{NEXT	異なるメジャーバージョンの NEXT 自動認証クリエイターインス
クライアントのメジャーバージョン}	トーラーを実行した際に表示されるエラーです。
が必要です。	NEXT クライアントのメジャーバージョンと NEXT 自動認証ク
NEXT クライアントのバージョン	リエイターインストーラーのメジャーバージョンが同じバージョ
{ NEXT クライアントのメジャーバ	ンか確認してください。
ージョン}がインストールされている	NEXT クライアントのメジャーバージョンが古い場合は、NEXT
環境で実行してください。	クライアントのバージョンアップを行い、改めて NEXT 自動認証
	クリエイターインストーラーを実行してください。
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT 自動認証クリエイターより古いバージ
れているため、インストールをキャン	ョンの NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行した際
セルしました	に表示されるエラーです。
	NEXT 自動認証クリエイターインストーラーが正しいか確認して
	ください。
	対象の NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行する場
	合は、インストール済みの NEXT 自動認証クリエイターをアンイ
	ンストールし、改めて NEXT 自動認証クリエイターインストーラ
	ーを実行してください。
NEXT 自動認証クリエイターを終了	NEXT 自動認証クリエイターのバージョンアップ時、NEXT 自動
できなかったため、インストールを中	認証クリエイターの終了に失敗した際に表示されるエラーです。
止します	再度 NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行してバー
	ジョンアップを行ってください。
インストール中にエラーが発生しま	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
した	ください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法			
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ			
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。			
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに			
	NEXT 自動認証クリエイターのインストールフォルダ			
	[C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥AutoAuth_Creator]			
	が登録されている場合も本エラーが表示されます。			
	📙   🛃 🚽   Windows			
	ファイル ホーム 共有 表示			
	$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$ $\blacksquare$ $\rightarrow$ PC $\Rightarrow$ Windows (C:) $\Rightarrow$ Windows $\Rightarrow$			
	名前			
エーズノトッノ オ L ダウンロード appcompat				
	E ピクチャ オ AppReadiness			
	AutoAuth_Creator > bcastdvr			
	ि टेन्ने Boot			
	 ♪ ミュージック Branding			
	OneDrive     Containers			
	CSC CSC			
	Cursors			
	💣 ネットワーク			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする場合は、エ			
	クスプローラーを終了させた後、改めて NEXT 自動認証クリエイ			
	ターインストーラーを実行してください。			
インストールを中断しました。	NEXT 自動認証クリエイターのインストール中にキャンセル処理			
インストーラーを再実行して下さい。	が行われた際に、正常にロールバック処理が成功しました。			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	NEXT 自動認証クリエイターをバージョンアップする場合は、再			
	度 NEXT 自動認証クリエイターインストーラーを実行してくださ			
	<i>ს</i> ،			
インストールに失敗しました。	NEXT 自動認証クリエイターのインストール中にキャンセル処理			
アンインストール後、インストーラー	が行われた際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示			
を再実行して下さい。	されるエラーです。			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	インストール済みの NEXT 自動認証クリエイターをアンインスト			
	ール後にコンピューターを再起動して、改めて NEXT 自動認証ク			
	リエイターインストーラーを実行してください。			

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT 自動認証クリエイターを終了	NEXT 自動認証クリエイターのアンインストール時、NEXT 自動
できなかったため、アンインストール	認証クリエイターの終了に失敗した際に表示されるエラーです。
を中止します	再度 NEXT 自動認証クリエイターのアンインストールを行ってく
	ださい。

## NEXT 自動認証プレイヤーインストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT クライアント がインストー	NEXT クライアントが予めインストールされていない状態でイン
ルされていません。	ストーラーを実行すると表示されるエラーです。
インストール後に再度実行してくだ	NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行する前に NEXT
さい。	クライアントをインストールしてください。
	NEXT クライアントのインストール手順は「5.3. NEXT クライア
	ントをインストールする」を参照してください。
アプリケーションが要求する NEXT	インストール済みの NEXT クライアントのメジャーバージョンと
クライアントのバージョンは{NEXT	異なるメジャーバージョンの NEXT 自動認証プレイヤーインスト
クライアントのメジャーバージョン}	ーラーを実行した際に表示されるエラーです。
が必要です。	NEXT クライアントのメジャーバージョンと NEXT 自動認証プ
NEXT クライアントのバージョン	レイヤーインストーラーのメジャーバージョンが同じバージョン
{ NEXT クライアントのメジャーバ	か確認してください。
ージョン}がインストールされている	NEXT クライアントのメジャーバージョンが古い場合は、NEXT
環境で実行してください。	クライアントのバージョンアップを行い、改めて NEXT 自動認証
	プレイヤーインストーラーを実行してください。
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT 自動認証プレイヤーより古いバージョ
れているため、インストールをキャン	ンのNEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行した際に表
セルしました	示されるエラーです。
	NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーが正しいか確認してく
	ださい。
	対象の NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行する場合
	は、インストール済みの NEXT 自動認証プレイヤーをアンインス
	トールし、改めて NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実
	行してください。
NEXT 自動認証プレイヤーを終了で	NEXT 自動認証プレイヤーのバージョンアップ時、NEXT 自動認
きなかったため、インストールを中止	証プレイヤーの終了に失敗した際に表示されるエラーです。
します。	再度 NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行してバージ
	ョンアップを行ってください。
インストール中にエラーが発生しま	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
した	ください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法		
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ		
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。		
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに		
	NEXT 自動認証プレイヤーのインストールフォルダ		
	[C:¥Program Files¥ARCACLAVIS NEXT¥AutoAuth_Player]		
	が登録されている場合も本エラーが表示されます。		
	$\leftarrow \rightarrow \checkmark \land \land$		
	☆ クイック アクセス		
	■ addins ■ addins		
	↓ ダウンロード オ Lapppatch		
	E ドキュスノト デ AppReadiness		
	AutoAuth_Player		
	📲 ビデオ 🚽 Boot		
	♪ ミュージック Branding ChsTemp		
	OneDrive     Containers		
	PC CC		
	Cursors		
	disposition		
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。		
	NEXT 自動認証プレイヤーをバージョンアップする場合は、エク		
	スプローラーを終了させた後、改めて NEXT 自動認証プレイヤー		
	インストーラーを実行してください。		
インストールを中断しました。	NEXT 自動認証プレイヤーのインストール中にキャンセル処理が		
インストーラーを再実行して下さい。	行われた際に、正常にロールバック処理が成功しました。		
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。		
	NEXT 目動認証ブレイヤーをバージョンアップする場合は、再度		
	NEXT 自動認証プレイヤーインストーラーを実行してください。		
インストールに失敗しました。	NEXT 自動認証プレイヤーのインストール中にキャンセル処理が		
アンインストール後、インストーラー	行われた際に実行されるロールバック処理が失敗した際に表示さ		
を再実行して下さい。	れるエラーです。		
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。		
	インストール済みの NEXT 自動認証プレイヤーをアンインストー		
	ル後にコンピューターを再起動して、改めて NEXT 自動認証プレ		
	イヤーインストーラーを実行してください。		
NEXT 自動認証プレイヤーを終了で	NEXT 自動認証プレイヤーのアンインストール時、NEXT 自動認		
きなかったため、アンインストールを	証プレイヤーの終了に失敗した際に表示されるエラーです。		
中止します。	再度 NEXT 自動認証プレイヤーのアンインストールを行ってくだ		
	さい。		

# NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラー

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
新しいバージョンがインストールさ	インストール済みの NEXT 自動認証スタンドアロン版より古いバ
れているため、インストールをキャン	ージョンの NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーを実
セルしました	行した際に表示されるエラーです。
	NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーが正しいか確認
	してください。
	対象の NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーを実行す
	る場合は、インストール済みの NEXT 自動認証スタンドアロン版
	をアンインストールし、改めて NEXT 自動認証スタンドアロン版
	インストーラーを実行してください。
NEXT 自動認証スタンドアロン版を	NEXT 自動認証スタンドアロン版のバージョンアップ時、NEXT
終了できなかったため、インストール	自動認証スタンドアロン版の終了に失敗した際に表示されるエラ
を中止します。	ーです。
	再度 NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーを実行して
	バージョンアップを行ってください。
インストール中にエラーが発生しま	当メッセージの前に表示されたエラーメッセージに従い対応して
した	ください。

出力メッセージ/エラー状態	対応方法			
インストールファイルのバックアッ	インストールファイルのバックアップ処理が失敗した際に表示さ			
プに失敗したため、インストールを中	れるエラーです。			
止します	エクスプローラーを開いている状態、かつクイックアクセスに			
	   NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストールフォルダ			
	C: ¥Program Files¥ARCACLAVIS			
	- NEXT¥AutoAuth Standalone が登録されている場合も本エラ			
	I I I I Windows			
	← → · ↑ · PC · Windows (C:) · Windows ·			
	名前			
	■ デスクトップ オ			
	→ appcompat			
	ドキュメント オ AppReadiness			
	📰 ピクチャ 🛛 🖈 📙 assembly			
	AutoAuth_Standalone			
	EFA BOOT			
	CbsTemp			
	OneDrive     Containers			
	PC CSC			
	שיר באוסט ש שיר באוסט שיר באוסט שי			
	- diagnostics			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	NEXT 目動認証スタンドアロン版をバージョンアップする場合			
	は、エクスブローラーを終了させた後、改めて NEXT 自動認証ス			
	タンドアロン版インストーラーを実行してください。			
インストールを中断しました。	NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストール中にキャンセル			
インストーラーを再実行して下さい。	処理が行われた際に、正常にロールバック処理が成功しました。			
	※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	NEXT 自動認証スタンドアロン版をバージョンアップする場合			
	は、再度 NEXT 自動認証スタンドアロン版インストーラーを実行			
	してください。			
インストールに失敗しました。	NEXT 自動認証スタンドアロン版のインストール中にキャンセル			
アンインストール後、インストーラー	処理が行われた際に実行されるロールバック処理が失敗した際に			
を再実行して下さい。	表示されるエラーです。			
	   ※本メッセージは、修復インストール時のみ表示されます。			
	インストール溶みのNFXT 自動認証スタンドアロン版をアンイン			
	ストール後にコンピューターを再記動して、改めて NFXT 自動認			
	証へランドアロノ取イノストーノーを天110にてたらい。			

出力メッセージ/エラー状態	対応方法
NEXT 自動認証スタンドアロン版を	NEXT 自動認証スタンドアロン版のアンインストール時、NEXT
終了できなかったため、アンインスト	自動認証スタンドアロン版の終了に失敗した際に表示されるエラ
ールを中止します。	ーです。
	再度 NEXT 自動認証スタンドアロン版のアンインストールを行っ
	てください。

### インストール要件チェック

インストール要件を満たしていない環境で NEXT クライアントインストーラーを実行した場合は、警告ダイ アログが表示されます。

ただし、サイレントインストール時は、インストール要件を満たしていない環境で NEXT クライアントイン ストーラーを実行した場合でも警告ダイアログは表示されません。

警告を無視してインストールを継続することも可能ですが、アプリケーションの動作が遅い、または予期し ない問題が発生する可能性があります。

そのため、インストール要件を満たしていない項目を確認し、インストール環境の改善をお勧めします。

#### インストール要件の確認項目

インストール要件でチェックする項目は下記の通りですが、インストーラーによってチェックする項目数は 異なります。

チェックする項目	インストール要件を満たしていないとみなす条件
OS エディション	アプリケーションが動作保証していない OS エディションの場合
OS ビルド番号	ご利用の OS ビルド番号がサポート終了している場合
	※バージョン(22H2 など)ではなく、ビルド番号でチェックします
メモリサイズ	アプリケーションが最低限必要とするサイズのメモリが搭載されてい
	ない場合
C ドライブのストレージタイプ	C ドライブが SSD でない場合
	※アプリケーションが SSD 必須としている場合
C ドライブの空き容量	C ドライブにアプリケーションが最低限必要とする空き容量が不足し
	ている場合

※インストールの推奨環境の具体値については、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。

※「OS ビルド番号」、および各 OS のサポート状況については、以下の URL を参照してください。 Windows 10 リリース情報

https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows/release-health/release-information

Windows 11 リリース情報

<u>https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows/release-health/windows11-release-information</u> Windows Server のリリース情報

https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows-server/get-started/windows-server-release-info

### インストール要件を満たしていない場合の詳細確認

インストール要件を満たしていない環境でインストーラーを実行した場合、以下の警告ダイアログが表示さ れます。

セットアッ	j ×
<u> </u>	お使いのコンピューターは、インストール要件が一部満たされていません。 インストールを継続する場合は、[はい] をクリックしてください。 インストールを中断する場合は、[いいえ] をクリックしてください。

<はい>ボタンを押下した場合は、警告を無視してインストールを継続します。 <いいえ>ボタンを押下した場合は、インストールを中断し、以下の確認ダイアログが表示されます。

セットアップ	×
? インストール要件が満たされていない情報を確認しますか?	
( <u>はいの</u> ) いいえ( <u>N</u> )	

<はい>ボタンを押下した場合は、インストール要件の詳細情報をテキストファイルで確認することができます。

<いいえ>ボタンを押下した場合は、インストール要件の詳細情報を確認せず、インストールを終了します。

例) 下記の環境で NEXT クライアントインストーラーを実行した場合

項目	項目値
OS エディション	Microsoft Windows 10 Home
OS ビルド番号	19045 %22H2
メモリサイズ	4GB
C ドライブのストレージタイプ	HDD
C ドライブの空き容量	1GB

	インストール要作	牛チェック.txt	•	+								-		×
ファイル	編集	表示												ŝ
····································	イン料http: イス版のシーンドレアサ各ht リリキ ラリティーンドレーントののシーントリーントリーントリーントリーン クゴケルののシーノー オード リーン インドレーン インドレーン インドレーン クローン ひょう クローン かいしょう アクローン ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう しょうしょう しょう	ール要件チェック ション ション ション ション ション ション ション ション	クロ p p 情- いってい NG J い こく かい S の S e 転しのは デン・ NG デン・ 結ワイ いい C リ (R いってい デン・ 100 km/j (R いってい デン・ 100 km/j (R いってい デン・ 100 km/j (R いってい アン・ 100 km/j (R いってい アン・	<ul> <li></li> <li>該当する</li> <li>github.io/</li> <li>OS エごディす</li> <li>でいるのS Fェイン</li> <li>でいるのS Fェイン</li> <li>アに見るURLを</li> <li>a-jp/lifec</li> <li>AM)サイズ</li> <li>クレージタ</li> <li>NG 証時ににの</li> <li>NG 証時ににの</li> <li>1.568</li> </ul>	5製品のマニ. webpages/doc webpages/doc ya ン:Micros Qについては マンドは 参照してくだ ycle/ : 8GB G イブ : SSD	ュアルか c/manual, c/manual, soft Winn (FARCA (これの) こさい。 ージサイ.	ら「動作環 /free/late /enterpris dows 10 Hd CLAVIS NE2 ます。 ズ : 1.0Gd	境一覧」: ast/ARCACI se/latest, ome、ビル (T 動作環: 3	を参照してく .AVIS_NEXT_S /ARCACLAVIS_ ド番号:19045 見一覧」を参	ださい。 ;ystemRed ,NEXT_Sys ; 照してく	quirementsL stemRequire ださい。	.ist_Revl.p mentsList_	df Rev1.pc	lf
行 30、	列1 907	<b>- C 谷里 ・ 1 • 0 0</b> 文字	ab						100%	Wind	Iows (CRLE)	ANS	31	

編集・著作 株式会社両備システムズ

ARCACLAVIS は、株式会社両備システムズの登録商標です。

記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

記載されている内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの

点がありましたらご連絡ください。

また、株式会社両備システムズの許可なく、複製・改変などを行うことはできません。